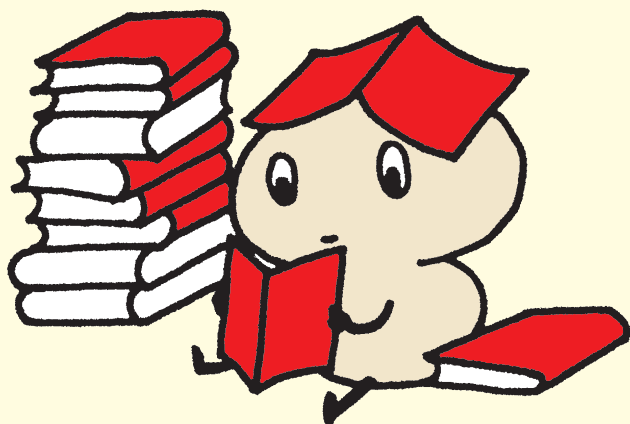


CONGRATULATIONS!



お気に入りの いっ さつ 一冊をあなたへ さく ぶん 作文コンクール

2020(令和2)年度
入賞作品集



公益財団法人 博報堂教育財団

Hakuhodo Foundation

CONGRATULATIONS!



お気に入りの
いっ さつ
一冊をあなたへ
さく ぶん
作文コンクール

2020(令和2)年度
入賞作品集

公益財団法人 博報堂教育財団

Hakuhodo Foundation

目次

ごあいさつ	公益財団法人博報堂教育財団 理事長 戸田 裕一	4
審査員からの講評		6
個人賞入賞作	■ 小学校1～3年生の部	9
個人賞入賞作	■ 小学校4～6年生の部	35
個人賞入賞作	■ 中学生の部	65
団体賞 入賞団体一覧		114
コンクール概要と応募総数		116
2020（令和2）年度応募作品で多くの子どもたちがすすめた本		118

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

公益財団法人 博報堂教育財団は、1970年に財団法人 博報児童教育振興会として誕生いたしました。2011年に公益認定を受け、2020年1月に現在の名称に変更しております。

当財団は、設立50周年記念事業として「子供たちの読書機会の拡大」を目的に「お気に入りの一冊をあなたへ 作文コンクール」を開催いたしました。この新しい試みである読書推薦文コンクールが無事終了し、ここに作品集を取り纏めるにあたり、ご報告と御礼を申し上げます。

「読書推薦文」という趣旨にご理解とご賛同をいただき、2020年4月からの募集に対し、全国各地および海外から合わせて3万近くの作品のご応募がありました。応募くださった小中学生の皆さん、ありがとうございました。

保護者の皆さま、学校の教職員の皆さま、サークルの代表の皆さま、教育委員会の方々の皆さま、ご協力に感謝いたします。また、審査いただいた先生方におかれましては、コロナ禍にもかかわらず、多大なご尽力を賜り、深く御礼申し上げます。

私もまた審査員の一人として、多数の応募作品に目を通しました。「読みだしたら止まらないほどおもしろい」という気持ちと「選考するのが難しい」という思いが交錯する、辛くも楽しい時間になりました。選考を通して、応募された皆さんの「お気に入りの一冊への愛」「薦める人への想い」に触れることができました。皆さんの表現力に感嘆するとともに、改めて読書のすばらしさを認識した次第です。

さて「お気に入りの一冊をあなたへ 作文コンクール」は、2022年からの定期開催を目指しています。皆さまからのご意見を頂戴しながら、しっかりと準備を進めて参りますので、今後とも、よろしくお願い申し上げます。

審査員からの講評

2020（令和2）年度「お気に入りの一冊をあなたへ作文コンクール」は、5名の審査員によって厳正な審査を行い、団体賞51団体、個人賞102名の入賞を決定しました。以下、各審査員（五十音順・敬称略）による講評です。



公益財団法人 博報堂教育財団 理事長

戸田 裕一



最終選考に残った作品は、どれも読みだしたら止まらない。全部に入選のマルを付けそうになりました。このコンクールは感想文ではなく推せん文です。選考基準が必ずしも確立されているわけではありません。選ぶモノサシをつくりながらの選考になりました。

小学校1～3年生は、気持ちをストレートにぶつけ、自分らしい表現ができています。素直な感情の発露を高く評価しました。小学校4～6年生は、興味関心が自分の周囲の世界に広がっている。その広がりに対する豊かな表現力を感じる作品を選びました。中学生は、文章力が非常に高い。独自の視点を持ち、読み手への配慮があり、メッセージ性の高い作品を評価しました。



スタンフォード大学 客員研究員／
慶應義塾大学 教職課程センター教授

佐久間 亜紀



子どもたちの力作に、率直に驚きました。「おすすめ文」が、書評や感想文とは別のジャンルを確立しうる可能性を感じました。

選考については、作者と対話できているか。「この作者と対話したいと思う自分」と対話できているか。

さらに、本を読んだ「自分の思い」を誰かにあてて差し出しているか。

この3つを私なりの基準として選ばせていただきました。

どの作品も捨てがたく、難しい選考でした。多くの作品の中でも子どもたちが、教室で手をあげるのがつらい、生きることが嫌、いじめで苦しんでいるなどと、ありのままの自分を、作者と対話をしながら見つめて深めた思いが書かれているものに大いに胸を打たれました。



文部科学省初等中等教育局 視学官

大滝 一登



本コンクールは、これまでの読書感想文などの様々な作文コンクールに止まらない幅広い可能性をもっています。選考にあたっては、まず、すべての作品を一通り拝見し、その本への愛着や感銘、そこからの触発などが感じられるかなどの基準を自分の中につくってから絞って行きました。

小学校1～3年生では、特に子どもらしい素直な目線に重きを置きました。

小学校4～6年生になると、言葉への向き合い方や着眼点などを基準の中に加えました。

中学生になると、友だちや家族との関係、あるいは社会的な話題との関わりなども含め様々な観点から選びました。

選考の間、楽しくもかなり悩むこともありましたが、大変に充実した選考となりました。

CONGRATULATIONS!

小学校 1～3年生の部



作品は入賞者の居住地の都道府県コード順に掲載し、入賞者の敬称は略しました。



広島大学大学院
教育学研究科・教育学部教授

山元 隆春



いずれも面白く選考に迷いました。選考の基準にしたのは、ポイントがはっきりしていて、読んでいる私を書いた人の目的を探るような思いにさせられるかどうか。それに、私とその本を読みたくないかという2つです。

「特定の個人」にあてたものは、家族にあてたものに、より「温もり」を感じました。「集団」にあてたものは、説明が具体的で工夫も多かった。中学生は、問題に突き当たって悩んでいる人にあてた内容が増えました。

小学校1～3年生では具体的な家族にあてた推せん文が、次第に友だちや、社会のなかのいろいろなレベルの集団に焦点が合わされる。社会のなかでの自分の位置を確かめるような語りになっていくことも、印象に残りました。



コラムニスト

ひきた よしあき



本を読む。文章を書くだけでは終わらない「人に伝える」ことを大切にした作品は、ラブレターのようでした。

私は、「本を読んで触発されたストレートな気持ちが伝わること」「その本のどこにこだわり、何を伝えたいかがはっきりわかること」、そして推せん文を読んで、「自分が本を読みたくなったか」を選考基準にしました。

本の感想だけでなく、「あの人に伝えたい」「読んでもらいたい」という熱い気持ちが伝わることも大切にしました。

読みながら、何度も「なるほど」とうなずき、「知らなかった!」と驚き、「この本、読みたい!」と思いました。おかげさまで実際に、何冊も買いました。本を読むと、「推せん文」の素晴らしさがなおよくわかりました。

『ふまんが あります』

すすめたい
相手 ふまんがある人や
おこっている人

畠山真緒（岩手県）
一戸町立一戸小学校1年生



『ふまんがあります』
ヨシタケシンスケ／作・絵
PHP研究所

わたしもふまんがあります。『ふまんがあります』のおんなのことおなじです。おんなのことはおとなにおこっています。わたしは、いつもいばっている、おねえちゃんにおこっています。そのまねをする、いもうとにもおこっています。おんなのことは、おとうさんにおこって「こどもだけはやくねなくちゃいけないの」とききます。すると、おとうさんはおもしろいことをいいました。

わたしのおとうさんもおこっていると、わらせてきます。かぞくもわらせてきます。

このほんのさいごは、「ふまんがありません」になります。おこっていたことをわすれてしまふ、たのしいほんです。

『くつついた』

すすめたい
相手 おかあさん

武田愛叶（秋田県）
湯沢市立湯沢東小学校1年生



『くつついた』
三浦太郎／作
こぐま社

わたしは4にんきょうだいの3ばんめです。いもうとは2さいです。いもうとがうまれるまで、おかあさんはいっぱいあまえさせてくれました。いもうとがうまれてわたしはあまえさせてもらえなくなりました。いもうとはとってもかわいいけど、ときどきいやなきもちになります。『くつついた』のほんをいもうとがよんでもらって、くつついて、わらってました。わたしもよんでとおねがいしたらよんでくれました。くつつくところで、おかあさんとかおがくついでめちやくちゃうれしかったです。もつといっぱいよんで、もつといっぱいくつつきたいです。



『ぴよちゃんとひまわり』

おすすめの
相手
いいとよ、
せかいのこどもたち

鈴木 洋香 (福島県)
相馬市立飯豊小学校1年生



『ぴよちゃんとひまわり』
いりやまさとし／作・絵
学研プラス

もっとちいさいころ、ママによんでもらって
なみだがでた。一ねんせいになって、じぶんで
よんでみるとぴよちゃんがわたしで、ひまわり
がひいばあちゃんとひいじいちゃん。かわいて
くるから、みずをかけてもわかく、げんきにな
らない。こぼれたたねから、つぎのなつ、ひま
わりのはながたくさんさいている。わたしと、
ふたりのおとうとみたいだ。したのおとうと
は、ことしの二がつにうまれました。コロナで
がつこうがやすみのとき、ママのてつだいと、
あかちゃんのおせわをしました。四さいになる
おとうとと、けんかもするけれど、なかよくあ
そびます。あかちゃんは、六かげつになります。
おかゆをたべます。いのちのち、ちからのちが
つづいていく。

『カマキリの 生きかた』

おすすめの
相手
ママ

森海斗 (千葉県)
昭和学院小学校1年生



『さすらいのハンター カマキリの生きかた』
筒井学／写真・文
小学館

いつもこんちゅうがきたらさっちゅうざいで
ころしちやっているままにいろんなこんちゅう
をしてほしいとおもいます。どうしてむしが
きたときにさけぶのかもっといろんなむしをさ
わってほしいです。かまきりのいろんなしゆる
いをしてほしいです。ぼくがすきなにせはな
まおうかまきりのたべかたやたまごのかたちや
あかちゃんのちいささやかまきりのかたさやお
なかのやわらかさをさわってかまきりのむねの
かたちやかまきりのからだのしくみをしてほ
しいです。このほんをよんでかまきりのすごさ
をしてままだにむしをすきになってほしいです。
あとかまきりのかまをふるそくどをしてほし
いです。



『メアリー・ポピンズ』

おすすめの
相手 ハリー・ポッター

齊藤みゆき（東京都）
葛飾区立原田小学校3年生



『メアリー・ポピンズ』
P.L.トラヴァース／作
富安陽子／文 佐竹美保／絵
ポプラ社

まほうが大好きなハリー・ポッターさんへ。
『メアリー・ポピンズ』という本の中に、メアリー・ポピンズという女の人が出てきます。その女の人は、かさで空をとべることができます。私はこの本を読むたび、なぜとべるんだろうとふしぎに思います。それなら、ハリー・ポッターさんに聞けば、なぜかさでとべるのかを教えてくださいかなと思います。私はハリー・ポッターさんが空をとぶ方法を教えてくれたら、かさで空をとんでみます。その他にもふしぎがたくさんつまっています。たとえば、バッグの中をのぞいて何も入っていないと思っただのに、バッグの中に手を入れたら、物が出てくるという出来事もあります。ぜひ読んで、色々教えてください。

『エルマーのぼうけん』

おすすめの
相手 クフ王

佐藤蓮桜（東京都）
葛飾区立原田小学校3年生



『エルマーのぼうけん』
ルース・スタイルス・ガネット／作
わたなべしげお／訳
ルース・クリスマン・ガネット／絵
福音館書店

ぼくのおすすめの相手は、むかしの、エジプトの王クフ王です。クフ王の本当のすがたは知りませんが、クフ王は、いいこともするけどわるいこともするのでいいことだけをしてほしいのでこの本をえらびました。オススメしたい所はエルマーという主人公が、りゅうを助けるところです。エルマーはゆうかな男の子です。年取ったのらねこから動物島にとらえられているかわいそうなりゅうの子の話を聞きました。そこでエルマーは助けに出かけうまいけいりやくで、動物たちの手から、ぶじりゅうをすくい出しました。ぼくはクフ王に読んでもらって、人を助けるのがあたりまえだと思ってもらえたらいいなと思います。



『あきですよ』

すすめたい
相手

0さいのいもうと

白倉紗月（東京都）

昭和学院小学校2年生



『あきですよ』

柴田晋吾／作 津田真帆／絵
金の星社

わたしは、秋と妹が大スキです。でも、妹は、まだ0さいなので、秋というきせつを知りません。わたしは、もみじがいっぱいあつまっているところに、とびこむたのしい秋が一ばんすきです。秋には、妹がすきそうな、かきやきのこやくりなどのおいしいたべものが、いっぱい。それに、みずうみにはもみじがうつっていてオレンジに、そまるところがきれい。そして、いろいろな虫のなき声が、すぐく秋っぽくてきれい。とにかく秋はおもしろい、きれいなことが、いっぱいなところが妹につたえたいことです。そして、妹が文字を、読めるようになったら、ちがう秋の本を読んであげて、もっと秋をしてみたのしんでほしいです。

『しょうぼうじどうしゃじぶた』

すすめたい
相手

かぞく

杉山紀新（東京都）

昭和学院小学校2年生



『しょうぼうじどうしゃじぶた』

渡辺茂男／作 山本忠敬／絵
福音館書店

ぼくのかぞくは、はしご車、こうあつ車、きゆうきゆう車みたいです。お母さんは、はしご車のようです。はしごがのびるようにおしごとでせい長しているからです。お父さんは、高あつ車のようです。一気に水をはき出すように一ど考えてことばをためてから一気に言うからです。おじいちゃんは、きゆうきゆう車のようです。けが人が出たときにかけつけるようにおしごとでたいへんなときにやさしくフォローしていると思うからです。

じぶたは山かじをけして人気になったところがよかったと思います。

ぼくもじぶたのように小さいけどがんばってかつやくできるんだよとかぞくにつたえたいです。



『くりいむパン』

すすめたい
相手
もやもやする気持ちが
分かる人

高田 結 (東京都)

新宿区立市谷小学校3年生



『くりいむパン』
濱野京子／著 黒須高嶺／画
くもん出版

わたしは、人がほめられている所や、自分にはない物をもっている人を見ると、とても「もやもや」した気もちになります。「もやもや」した気ちは、とてもどすくろくていやな気もちです。

このお話は、大家族の香里の家に、未果が、一しょにくらすことになったところから始まります。はじめ、香里は未果がきらいです。せも高いし、おとなびているなど、いろいろな理由で負けていると思ったからです。私も読んでみると、とても「もやもや」した気もちになりました。けれど、くりいむパンによってなかよくなります。

読んだあととてもスッキリしました。「もやもや」する人に読んでほしいです。きつとくりいむパンが食べたくなると思います。

『それしかないわけ ないでしょう』

すすめたい
相手
なかなかあえないともだち

舘真緒理 (東京都)

渋谷区立常磐松小学校1年生



『それしかないわけ ないでしょう』
ヨシタケシンスケ／著
白泉社

この本には、みらいはどうなるかなんてだれにもわからないとかいてあります。だから、人にいわれたことをしんじるよりも、じぶんでかえることがだいじなのです。いまは、しんがたコロナウイルスのために、おじいちゃんおばあちゃんにあうことができません。にゅうがくしきもみてもえなかったし、なつやすみも、でかけられませんでした。とてもざんねんです。でも、そのかわりに、おかあさんは、かわいいマスクをつくってくれたし、おねえちゃんとりょうりをして、おうちでしごとをしているおとうさんにごちそうもできました。それに、コロナウイルスだっていつまでも、あるわけないでしょう！ そんなふうにあかるいきもちになれる本です。



『なぞなぞの すきな女の子』

おすすめの
相手
ねえね

中村郁奈（東京都）
三鷹の森学園三鷹市立高山小学校2年生



『なぞなぞのすきな女の子』
松岡享子／作 大社玲子／絵
学研プラス

ねえね、毎日じゅけんべん強でいそがしいね。でもはみがきをしている時やかみの毛をかわかしている時にわたしのおすすめの『なぞなぞのすきな女の子』を読んではほしいの。読んでみるとわくわくすると思うよ。本の中では、女の子と森で出会ったオオカミがなぞなぞをするよ。オオカミは、食べる子どもをさがしていて、女の子が「オオカミがなぞなぞにこたえられたら、わたしを食べてもいいよ。」と言うの。でも、オオカミは女の子が出すなぞなぞにぜんぜんこたえられなくておもしろいよ。

この本を読むと、オオカミは出来がわるくて、自分はべん強をがんばっててかっこいいと思うよ。ねえね、がんばってね。おうえんしているよ。

『まほうの ゆうびんポスト』

おすすめの
相手
おりひめとひこぼし

山浦真奈（東京都）
杉並区立天沼小学校2年生



『まほうのゆうびんポスト』
やまだともこ／作 いとうみき／絵
金の星社

この本は、なにかつたえたいことがある人、手がみを書く、どこにでもとどけてくれるふしぎなポストのお話です。

おばけやキリンにも手がみを出せるところが、とてもおもしろいと思います。

わたしはこの本をおりひめとひこぼしが読んで、ポストが二人のところにくるようにおねがいしてほしいです。七夕にしか会えない二人のところ、このポストがあれば会える日もあったのしみになると思ったからです。

わたしも、今会いたくても会えない人と手がみでやりとりしていると元気が出て「がんばろう」という気もちになるので、おりひめとひこぼしも同じ気もちになるといいなと思います。



『かあちゃん取扱説明書』

おすすめの
相手 世界のお母さん

宮下結衣（神奈川県
白百合学園小学校3年生）



『かあちゃん取扱説明書』
いとうみく／作 佐藤真紀子／絵
童心社

哲哉がかあちゃんの手取扱説明書を書くことを決めた事が本のはじまり。いつもお母さんは、私にはガミガミいうのに、自分にはとてもあまいのだ。私はそこが気に入らない。哲哉もそこが気に入らないのだと、私は思う。この本を読んで、私もお母さんの作文を書こうかなと少し思った。けれども、やめた。理由は、いろいろある。①お母さんにおこられてしまう。②家からおい出されてしまうかのうせいがある。ほかにもあるけれどほかの理由は言わないことにする。私がこの本を声に出して読んでいたら、お母さんがこの本面白いねというようにわらったので、おすすめの相手を世界のお母さんにしました。もう少し書きたかったけれど、今日はここまで。

『みえるとかみえないとか』

おすすめの
相手 両耳がないお兄ちゃん

梶原光莉（富山県
射水市立小杉小学校3年生）



『みえるとかみえないとか』
ヨシタケシンスケ／作 伊藤亜紗／相談
アリス館

お兄ちゃんへ。今日も私はこの本をお母さんと一緒に読んでいます。障害者って何だろうって考えるようになったよ。「ぼくなんて生きていてもしょうがない」ってお兄ちゃんは泣いているね。でもこの絵本には、体の持ちようや見た目は乗り物みたいだってかいてあるよ。お兄ちゃんかしてきた工夫や失ばい、発見は、みんなをおどろかせることができるんだって。泣いているお兄ちゃんにも私にもみんなにも同じところはかならずあって、「そうそう、そうだよね！」ってきょう感できるはずなんだって。すぐにそうなるかはむずかしいけど、考え方ひとつで「生きるのって悪くないかも」って思えるかもしれないね。お兄ちゃんの泣き顔を笑顔にさせたいよ。



『はれときどきぶた』

おすすめの
相手 元気がなくなっている人

杉本賢太郎（石川県）
金沢市立小坂小学校3年生



『はれときどきぶた』
矢玉四郎／作・絵
岩崎書店

この本を読むと、おなかをかかえて笑うことができます。笑いすぎて思わずなみだが出てしまいます。何回読んでもやっぱり笑ってしまいます。いっぱい笑えば元気になります。だから、毎日がつまらなくて元気がなくなっている人は、ぜひ読んでみてください。

ぼくはお父さんからこの本を覚えてもらいました。お父さんも小学生の時にこの本を読んで、いっぱい笑って、あつという間に元気になったそうです。四十年前も前からたくさんの人を元気にしてきた本です。笑って元気が出てきたら、やりたいことやおもしろいことを明日の日記に書いてみます。げん実になるかもしれないと思うと、明日になるのが楽しみになりそうです。

『シロは死なない』

おすすめの
相手 おばあちゃん

竹之内俊哉（愛知県）
豊橋市立磯辺小学校2年生



『シロは死なない』
北方謙三／作 浦沢直樹／絵
小学館

ぼくが、おばあちゃんにこの本をすすめたいうちは、かい犬のダニーが一年前、しんだからです。ダニーは十四さいでした。

この本で、たかおはすて犬のシロをたすけようとしてますが、シロはしんでしまいます。その時、おじいさんがシロをわすれなければ「このろの中で生きている」と教えてくれました。

ぼくは、おばあちゃんとダニーとさんぽしたことがわすれられません。今でも、手をなめてくるかわいいダニーが思いうかびます。だから、おじいさんのことばは、本当だと思いました。おばあちゃんにこころの中でダニーが生きていることをつたえたいです。



『ポケモンサン＆ムーンぜんこく全キャラ大図鑑上』

すすめたい
相手 ことども

半田大和（愛知県）
名古屋市立鶴舞小学校1年生



『ポケモン サン＆ムーン
ぜんこく全キャラ大図鑑 上』
川島潤二、楓拓磨／構成・執筆
小学館集英社プロダクション／協力
小学館

ぼくがしょうかいするほんは、二〇一七ねん
八がつげんぎいのポケモンが、アイウエオじゅ
んにのっています。
おもしろさ、たかさ、かいせつをみると、ポケモ
ンがわかつてきます。ぼくは、てをひろげてた
かさをそうどうして、

「このポケモンは、このくらいのおおきさかなあ。」
とたのしんでいます。ちなみに、一メートル
は、ベッドのよこのながさくらいです。

ほんのしたのほうに、しんかのことがかいて
あります。しんかとは、おおきくなったり、つ
よくなったりすることです。

ことどものひとによんでほしいです。ポケモン
をしっているひとでも、知らないひとでもいい
です。

『かえってきた まほうの じどうはんばいき』

すすめたい
相手 おばあちゃん

秋田結菜（兵庫県）
神戸市立福池小学校2年生



『かえってきた
まほうのじどうはんばいき』
やまだとみこ／作 いうみき／絵
金の星社

わたしのおすすめの本は、女の子がまほうの
じどうはんばいきをみつけて、ボタンを押して
みる、おもしろだよ。

わたしがすきなりゆうは、わたしも、そのボ
タンを押してみたいからだよ。おばあちゃん、
この本はね。ただのじどうはんばいきじゃなく
て、じぶんにひつようなものが出てくるじどう
はんばいきなんだよ。ねっ、おばあちゃんもよ
みたくなっただよ。あつでもここからは、ち
よつと。このクイズをやってみてね。①人がボ
タンをおしすぎて、帰っちゃう。②はり紙をは
つてたすかる。③みんなが、

「なんじゃこりゃ。」

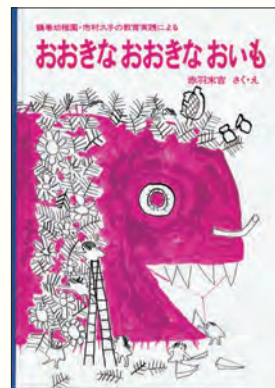
と言つてこわす。さて、どれでしょう。こた
えはよんでみてね。



『おおきなおおきな おいも』

すすめたい
相手 ぼくのお母さん

江原 穰 (鳥取県)
倉吉市立成徳小学校1年生



『おおきなおおきな おいも』
市村久子／原案 赤羽末吉／作・絵
福音館書店

ぼくのお母さんのほしいものは、ドラえもんのもっているどこでもドアです。サンタさんにおねがいしてもこなかったとさんねんそうにおしえてくれました。でもぼくはいいことをおもいつきました。それは江原畑で大きな大きなおいもをそだててお母さんとおなかをばくはつするぐらいたべます。そうしたらふうせんがわれるより大きな音のおならがでて、お母さんといつしよにどこへでもいけます。だからどれくらいのおおきなおいもを育てたらいいのかそうだんして、どんなりょうりを作ったらいいのかおばあちゃんにそうだんしてみようとおもいます。お母さんにははづかしがらずにおならをしてもらいたいです。くもの上で一しよにサッカーをしたいです。

『おばけスクール 1年生』

すすめたい
相手 スカイくみのおともだち

山川 絵舞 (岡山県)
英数学館小学校1年生



『おばけスクール1年生』
ひらいたかこ／作・絵
旺文社

さくぶんじょうずにかけるかな。むずかしいな。そんなとき、ママがむかしつかっていたほんだなでみつけた。おばけにも、いちねんせいがあるんだ。わたしとおなじいちねんせい。なにかいたずらするのかな？ おべんきようはあるのかな？ よんでみた。おばけのがっこうはよるから。かいてもすぐきえちゃうおばけもじ。たしてもふえないおばけのすうじ。ちよつとふしぎだけど、けっこうにんげんとおなじ。こまっっているひとたすけてあげるし、おばけだけどつてもやさしい。みんなでちからをあわせて、おうたやたいそうもがんばる。わたしはおもった。だれでもさいしよはいちねんせい。できないこともあるけど2がつきもみんなといっしよにがんばろう。



『科学の おもしろい話 365』

すすめたい
相手 科学のすきな人、
作るのがすきな人

上田 奈々（広島県）
竹原市立竹原西小学校3年生



『発想力をそだて理科が好きになる
科学のおもしろい話365』
ガリレオ工房／監修
ナツメ社

わたしのおすすめする本は、ナツメ社の『科学のおもしろい話365』です。わたしのまわりにある食べものや体のふしぎに思っていることが書いてあります。

わたしがこの本を読んでやってみたことが「スケルトンたまごをつくらう」です。びんにたまごを入れ、おすも入れてふたをし、二日れいどうこにおいて出来上がりです。たまごのからがとけて、中のまくがのこつてスーパースポールみたいにプニプニでした。つくえの上ではずませてあそんでいたら「高い所から落としたらどうなるんだろう？」と思いました。庭で落としたら、一しゅんでわれたので面白くてわらってしまいました。

みなさんもぜひ読んで、色いろなじつけんをしてみてください。

『オズの まほうつかい』

すすめたい
相手 お父さん

中本 葵子（山口県）
美祢市立大嶺小学校2年生



『オズのまほうつかい』
横山洋子／監修 ライマン・F・ボーム／作
立原えりか／編・訳
学研プラス

さいきん、お父さん、いえにいるのが多いね。まえはしごとでかえってくるのもおそかったのに、今はあさからパソコンにむかってしごとをしていたり、話しかけたりしているね。友だちが少ないのかな。友だちはもつとつったほうがいいよ。ドロシーは、ぼうけんのなかでいんな人やものにあつて、なかにいれてあげていたよ。だから、この本をお父さんにしようかといってあげるね。

わたしは、ドロシーがライオンとかかしとブリキの木こりのなかまといっしょにぼうけんしているところがすきだよ。でもいちばんすきなのはさいごにいえにかえるところかな。お父さんも友だちとぼうけんしてきても、よるにはちやんといえにかえつてきてね。



『おこりたくなったら やってみて!』

おすすめの
相手
すぐにイライラする
あなたへ

加藤 優奈 (福岡県)
福岡教育大学附属福岡小学校2年生



『おこりたくなったら やってみて!』
オーレリー・シアン・
ショウ・シーヌ／文
垣内磯子／訳
主婦の友社

わたしと弟はなかよしだけれど、弟のわがままからすぐにおこってケンカしてしまうので、お母さんからすすめられて読んだ本です。

この本は7さいのわたしでも読みやすくて、とてもわかりやすいです。たとえば気持ちかわるようすを天気の話で教えています。そして読んだ後にすぐのためにためしてみたいと思いました。

なぜなら、やり方がとてもかんたんで、自分一人でもどこでもすぐに出きる方ほうだからです。

それは「いきのし方」をかえるだけでイライラをおい出す方ほうです。

それでも弟とケンカになった時は、にげるのにむ中になつてゐるからなかなかできません。だから少しでもイライラしたなと思つた時にやつていくのがおすすめです。

『わたしのいもうと』

おすすめの
相手
子どもたち

徳永 百花 (福岡県)
大牟田市立倉永小学校2年生



『わたしのいもうと』
松谷みよ子／文
味戸ケイコ／絵
偕成社

わたしは、みんなに知ってもらいたいことが二つあります。

一つ目は、いじめられている人を見かけたら、むしをせずにたすけてください。

「どうしたの。」

と、こえをかけてあげたいです。

二つ目は、いじめられている人の気持ちを考えてください。本の中で、いじめられているいもうとの気持ちも考えると、わたしも、かなしい気持ちやいやな気持ちがいっぱいになって、ほんとうにかわいそうだなと思いました。

いじめは、ぜつたいにしてはいけません。



CONGRATULATIONS!

小学校 4～6年生の部



作品は入賞者の居住地の都道府県コード順に掲載し、入賞者の敬称は略しました。

『おこりたく
なったら
やってみて!』

おすすめの
相手 えがおがすてきなきみへ

城間 あいり (沖縄県)

沖縄アミークスインターナショナル

小学校2年生



『おこりたくなったら やってみて!』
オーレリー・シアン・
ショウ・シーヌ／文
垣内磯子／訳
主婦の友社

につこり! いい気ぶんで

「きみは、今日どんな気ぶん?」って聞かれたら、「いつもいい気ぶん。」ってこたえたいよね。でも、人げんにはいろいろな気ぶんがあつて、そうかたんにはいかなないもんだよね。

この本は、いろいろな気ぶんをしゅ人公のガストンのたてがみの色や天気マークで、わかりやすくおしえてくれているんだよ。

とくに、おこっているときは、さいあくな気ぶんで、こころの中がかみなりがなっているんだって。「すごく、はらがたつ!」とき、// いかりの雲をおい出すいきのしかた”をおぼえて、ためしてみるといいね。おこりたい気ぶんがなくなつて、スツキリするよ。きみもみんなも、ハッピーになれるね。

『歴史人物』

なぜなぜ事典3 聖武天皇行基鑑真

すすめたい
相手 父

成田純 (秋田県)

能代市立二ツ井小学校6年生



『歴史人物なぜなぜ事典3
聖武天皇 行基 鑑真』
栗岩英雄、中村太郎／監修
ぎょうせい

お父さん、ぼくは今まで伝えたことがなかったけれど、実は心について考えるのが好きなんだよ。社会科で大仏の学習をした時、すごく大仏にひかれたんだ。奈良時代、干ばつ、ききん、大地震、政権争いで大変な中、聖武天皇は国を平和にするために大仏を建立した。その意味が初めは分からなかった。それがこの本を読んで分かったんだよ。

大変な時代だからこそ貧しい者も草木の一本でもよいから持ち寄り力を合わせ、仏を信じる心の力で幸せと平和を、という願いがぼくの心にも届いた。

行基と鑑真が大仏建立や仏教を広めるために命をかけたのも感動した。ぼくもそんな人になれるかな。なりたいなと思ったよ。

『西の魔女が死んだ』

すすめたい
相手 目標に向かって
がんばっている人へ

宮地舞子 (埼玉県)

川口市立鳩ヶ谷小学校6年生



『西の魔女が死んだ』
梨木香歩／著
新潮文庫

「いちばん大切なのは、意志の力。自分で決める力、自分で決めたことをやり遂げる力です。」

これは、西の魔女の言葉です。私は挫折した時は必ずこの言葉を思い出します。すると、魔女の言葉だからでしょうか。魔法がかかったように、不思議と前を向くことができます。

西の魔女は、魔女になるための力について話しました。しかし私たち人間にとっても、「いちばん大切」にするべき言葉だと私は思います。

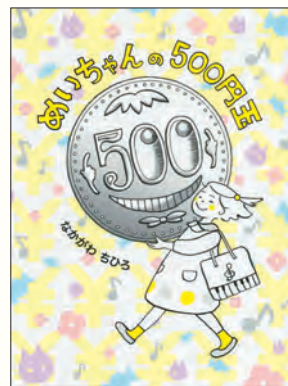
だれだって転びます。でも、起き上がることもできます。もし、あなたが転んでしまったら、そっと手を差し伸べて、西の魔女の言葉をおくります。きっと前を向くことができるでしょう。



『めいちゃんの500円玉』

すすめたい
相手 小学生のみなさんへ

中角 藍子 (千葉県)
昭和学院小学校 4年生



『めいちゃんの500円玉』
なかがわちひろ／作
アリス館

わたしがオススメする本は『めいちゃんの500円玉』です。主人公のめいちゃんが道で500円玉をひろいその500円玉がしゃべりだし「オレさまで、すきなものを買いなよ」といいました。さて、めいちゃんは500円玉をどうするのでしょうか。

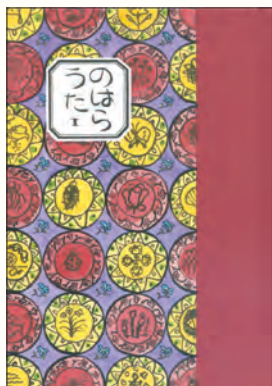
わたしだったら、100円ショップで5つおもちゃを買います。でも、めいちゃんは何も買わず500円玉で、すごく特別ですてきな出会いをするのです。さいしよは、おかしを買おうとしたり、カメを買おうとしたりしてわくわくルンルン。でもさい後は、お金ではかえない何かをみつけました。

もしも、きかいがあれば読んでみてください。あなたは500円玉を何に使う？

『のはらうた』

すすめたい
相手 心あたたまりたい人へ

伊古田 萌加 (東京都)
白百合学園小学校 4年生



『のはらうた (全5巻)』
くどうなおこ／作
童話屋

本を開けるとそうぞうの世界がいっぱいに広がります。耳をすませば小鳥のさえずり、目をとじると花のにおい。私は地球とお話ができるのです。たくさんさんの詩にゆめいっぱい。この本を読むといろいろなすてきな場所に連れて行ってくれるのです。詩のすばらしさ、詩のゆたかさ、詩のみ力たくさんさんのことを教えてくれるのです。

「ゆっくりでいい。」

「なんとかなる。」

やさしいメッセージがいっぱい。一つ一つの詩に合わせて名前がちがつて、かわいいユーモアがいっぱいです。心をあたたかく包んでくれるふわふわのもうふのようなやさしい一さつです。ゆめのようなすてきなせかいへの入り口に一しよに遊びに行きましょう。



『おりがみ大全集』

おすすめの
相手 三才のこっぴ

才賀駿 (東京都)

杉並区立天沼小学校 4 年生



『改訂版 おりがみ大全集』
主婦の友社／編
主婦の友社

小学二年生の時に、おりがみ係になった時に
買ってもらった『おりがみ大全集』を大切に
しています。折った作品をプレゼントしたり、
みんなで遊べる物をさがして、休み時間にもり
上がりました。

題名や写真を見ながら次に折るものを決める
時は、とてもワクワクします。むずかしい作品
の時は何回も何回も見直します。出来上がった
時は、とても満足です。

今度この本を持って三才のいとこの所へ行こ
うと思います。かれが折ってほしい物をどん
どん折っておどろかせたいです。そして、折っ
てみたいと言ったら一緒に本を見ながら、ぼく
が先生になって教えてあげようと思います。今
からとても楽しみです。

『関西の鉄道 関東の鉄道 その違いに驚く本』

おすすめの
相手 同好の士のお友だち

佐藤秀磨 (東京都)

中野区立江原小学校 6 年生



『関西の鉄道 関東の鉄道
その違いに驚く本』
博学こだわり倶楽部／編
河出書房新社

ぼくは、この本を読んで、鉄道好きでたい
いの事は知っているので、この本も知ってい
る事しか書いていないだろうと思って読んだら、違
いました。身近な所にあるのに、自分がまっ
たくとして知らないことが、西と東で何が違
うのか分かりやすく書かれていたのです。

この本の中で一番おもしろかった所は、東
京駅と深谷駅はそっくりな形の駅で、東京駅
には深谷のレンガが使用されているのですが、
深谷駅には使用されているのは地元の深谷
レンガではなく、レンガのがらのタイルがは
られているという事です。

他にも紹介したい所はたくさんありますが、
書き切れないので、ぜひこの本を読んでく
ださい。



『ちよつとだけ』

すすめたい
相手

お姉さん・
お兄さんになる人へ

濱本莉奈 (東京都)

白百合学園小学校4年生



『ちよつとだけ』

瀧村有子／作 鈴木永子／絵
福音館書店

私がこの本に出合ったのは妹が生まれた二才の時です。私は、この本を読んでもらった時、私も何かようせんしてみようと思いました。お母さんが妹を産むために入院し、お父さんも仕事の都合があつた時、私は初めて一人でおとまりしました。

お姉さんになって、初めてちようせんした事は、生まれたばかりの小さく、かわいい妹をひざにのせ、なでる事です。妹はあたたかく私の足をあたためてくれました。かわいい妹が生まれた事、自分がお姉さんになった事がうれしく、心も温まりました。

お姉さん、お兄さんになる人、たくさんがまんする事があるけれど、妹や弟をかわいがり、大切にしてください。

『いたずら おばあさん』

すすめたい
相手

わたしのお母さん

松本あやめ (東京都)

葛飾区立川端小学校5年生



『いたずらおばあさん』

高樓方子／作 千葉史子／絵
フレーベル館

エラババ先生が、一まい着ると一才若がえる服を發明したそうです。だからお母さん、それを三十七まい着て、わたしと同年になってとなりで走りながら、わたしにかけっこのコツを教えてください。運動会の徒競走で一度くらいは一番になってみたいです。そんなに着たら暑いかな。でも、よろしく願います。

ちなみに、八十四才のエラババ先生は、この服を七十六まいも着て、本当にくだらないいたずらをいっぱいしていました。

もし今度、エラババ先生が反対に、着るごとに年れいの上がる服を發明してくれたら、わたしが三十七まい着て、お母さんに追いつきます。同年として、楽しいお話をいっぱいしようね。



『ONE PIECE 85』

すすめたい
相手 仲間の大切さを
知らない人

山元結暖 (東京都)
多摩市立永山小学校6年生



『ONE PIECE 85』
尾田栄一郎／著
集英社

大切な人が、辛いことを一人で抱え込んでい
る。助けようとしても、自分のことだから迷惑
はかけられないと、引きはなされる。
信じ合い、助け合うことができる仲間。相手
を思っただけなのに、時にはすれちがうこともあ
る。相手のためにしたことなら、どんなことで
あろうと、不正解ではないと思う。こんな事が
考えられるようになったのも、この本のおかげ。
本当の仲間。本当の友達。どれも確かなこと
ではないけれど、なにがあっても、「今の仲間が
一番だ。」そんなふうに、今いる仲間を大切にす
る。そうすれば、信じ合うことができる。
こんな大事なことを教えてくれる本が、気が
つけば、仲間のように大切な存在になっている
かも。

『しっぱいに かんぱい!』

すすめたい
相手 しっぱいするのが
いやなあなたへ

渡野辺真実 (東京都)
白百合学園小学校4年生



『しっぱいに かんぱい!』
宮川ひろ／作 小泉のみ子／絵
童心社

あなたは、しっぱいするのがいやですか？
わたしは百万回以上しっぱいしています。だけ
ど、わたしはしっぱいしても大丈夫です。
リレーの選手にえらばれた加奈は、バトンパ
スで失くさくなって落ちこんでしまっています。で
も、次の日おじいちゃんによばれた加奈は、さ
いごにはすっかり
「しっぱいにかんぱい!」
と、言っていました。どうしてそんなこと言
えるのでしょうか。わたしの文を読んでいるあ
なたもそう思うでしょう。
わたしはこの本を読んでしっぱいを通して自
分は大きくなることを知りました。しっぱいす
るのがいやなあなたもしっぱいを通して自分を
成長させて下さい。



『いじめ』

— 願い叶う日まで —

すすめたい
相手 親

小林香湖 (長野県)

長野市立通明小学校 6 年生



『いじめ— 願い叶う日まで—』
五十嵐かおる／著
小学館

私がなぜこの本を選んだかというと、いじめられている人は親に相談できないということを知ってもらいたかったからです。親にめいわくをかけると思い、必死に一人でいじめと戦ってしまうのです。なので子どもが変だったら、声をかけてほしいと思い、親にすすめました。『いじめ』を読んでいて私がわすれられない言葉があります。それは、「前に一歩踏み出せば光に満ちた明日が私たちを待っている」です。この言葉でいじめられている人が勇気を出して親にいじめられている事を言ってくれて、元の生活にもどれればいいと思いました。

この本はすごく勇気をあたえてくれます。小説もあるのでぜひみなさん、読んでみて下さい。

『しゅくだい』

すすめたい
相手 大人たち

中田結也 (静岡県)

沼津市立第五小学校 4 年生



『しゅくだい』
いもとようこ／文・絵 宗正美子／原案
岩崎書店

最近、だっこをしてもらったことはありますか？

ある日だっこの宿題が出て主人公のもぐやクリスのみんながはずかしくて「やだー」と言っていました。もぐにはうまれたばかりのふたごの妹がいますが、お母さんに本当はあまえたかったのです。

ぼくもお母さんとだっこをすると、自分の気持ちかわかってもらえた気がしてうれしくなります。たとえば言葉がなくても、つつんで守られている感じがします。不安なことやいやなことがあっても少し元気ができます。

だっこのすごさや大切さを知ってもらいたいです。一人でかい決できなそうな時はだれかにたよっていいんだよと、大人に伝えたいです。



『ピンチ!!』

それは

チャンスだ!』

すすめたい
相手 ゲームを持っていない
あなたへ

稲垣咲希 (愛知県)

新城市立東郷東小学校5年生



『ピンチ!! それはチャンスだ!!』

大野正人／著
高橋書店

ゲームのスイッチを持っていない小学生へ。
私も持っていないくて友達の家へ行ってもやれず、
学校でゲームの話になっても入れず、そこに見
えないかべを感じます。
一時期、ゲームをしないと話に入れないから、
きらわれてしまうかな、と思ったことがあります。
でも私にはゲームよりも夢中になれる読書
があります。本は私の心を豊かにしてくれます。
無理をしてゲームをしなくてもいい、ゲーム
の話ができないという事だけで離れてしまう友
達は本当の友達ではない、という事を教えてく
れたのはこの本です。私が本が好きでなければ、
この本に出会う事もなく、この事に気づかなか
ったかもしれません。だから私は今日も大好き
な本を読みます。

『参上! 四字熟語』

妖怪たぬし1』

すすめたい
相手 言葉の力をつけたい人へ

坂本湊士 (愛知県)

長久手市立北小学校4年生



『参上! 四字熟語妖怪たぬし1』

くまみね／漫画
朝日学生新聞社

昔からある四字熟語を、身近な話に例えてま
んがで説明している本です。
本の最後に四字熟語を覚えたか試す問題があ
り、答えられるたびに身につけてきているのだ
と思ううれしくなります。
ぼくは本から得た知識で、家族相手に四字熟
語教室を開いています。どういふことかという
と、パソコンで作った問題のプリントを解いて
もらい解説をしています。
この本のおかげで、国語の授業や同級生との
会話でも言葉を使いこなせるようになってきま
した。読んで覚えたものを実際に使うことで、
自分の力となっているのを感じます。言葉の力
をつけたいあなたも、ぜひ読んで周りの人に向
けてどんどん使ってみて下さい。



『明日、地震がやってくる!』

おすすめの相手
聖徳太子

古野 紘悠 (愛知県)
知立市立八ツ田小学校6年生



『明日、地震がやってくる!』
世鳥アスカ／著
KADOKAWA

ぼくの紹かいする本は、『明日、地震がやってくる!』という本です。ぼくは、聖徳太子に紹かいます。

理由は、聖徳太子が生きているころ、地震が多かったことを学んだからです。この本は、急に地震がおきていろいろなげんしょうが起こつて、それに対応していく本です。この本を読んで、少しでも、聖徳太子が素晴らしい物をつくる時の役に立っていろいろ対応出来るようにして、争いや、命を失う人が少しでも減るといいなと思います。もしそうなつたら、歴史が変わつて、今以上に素晴らしい建物が現代に残つていたかもしれません。

あなたなら誰にこの本を紹かいますか。

『クレヨンで描いたおいしい魚図鑑』

おすすめの相手
魚ぎらいの小学生

上田 誉子 (大阪府)
柏原市立国分小学校5年生



『クレヨンで描いたおいしい魚図鑑』
加藤休ミ／著
晶文社

わたしが魚ぎらいの小学生にすすめたい本は、加藤休ミさんの『クレヨンで描いたおいしい魚図鑑』です。

クレヨンで描かれたリアルな魚図かんは、金目鯛は煮付けに、ビンナガマグロはツナかんの絵になつていてビックリ! 見ていると、おなかグーッと鳴つて、食べたくなつてしまひますよ。

まず、本を手にとつたら、編集を担当したスナメリ舎の「おわび」を読んでください。わたしは暗記してしまいました。「おわび」を読むと、もつと本の中身を知りたくなるはずですよ。

魚ぎらいの人、魚好きな人も大人も子供も楽しめる本です。加藤休ミさんのフツーじゃない魚図かん、ぜひ読んでみて下さい。



『レンタルロボット』

おすすめの
相手

田中遥斗（大阪府）

吹田市立東山田小学校 4年生



『レンタルロボット』

滝井幸代／作 三木謙次／絵
学研プラス

ぼくはずっと一人っ子だったのでこの本を読んだ時、けん太の気持ちが分かりました。

この本は弟がほしいけん太がロボットをレンタルして、楽しくすごしていたのにけんかをしつしまいロボットを返した後ロボットの本当の気持ちが変わって後かいした話です。いつもいっしょにいた時はやさしくしてあげられなかったのに、はなればなれになって大切なことに気がついて、けん太が泣いている場面はぼくも泣きました。

でもお母さんのおなかに赤ちゃんができて今度こそけん太は兄弟げんかをしないやさしいお兄ちゃんになれると思います。ぼくのお母さんも今おなかに赤ちゃんがいるので、生まれたら読んであげたいと思います。

『セミくん いよいよ こんやです』

おすすめの
相手

中江歩睦（大阪府）

吹田市立山田第一小学校 4年生



『セミくん いよいよこんやです』

工藤ノリコ／作・絵
教育画劇

ぼくはこの本が大好きです。

35回いじょう読んでいます。ぼくが好きなところは、絵が好きです。とくに目がつてもかわいくて好きです。セミくんが夜目をさました時の絵がとくに好きです。とくにおすすめの絵がセミくんの家です。キノコでできたランプとどんぐりでできたおもちゃがすごくかわいいです。ハチくんがはみがきをしながら電話をするところもかわいいです。ハチくんとおムシちゃんかわつせわつせエッホエッホよいしょよいしょと言うのががんばっているからかわいいので読んでみてください。それとむしがきらいな人でも絵がかわいいのでぜひ読んでくださいね。



『死の淵を見た男』

おすすめの
相手

これから大人になる僕達

南春伊 (大阪府)

大阪教育大学附属天王寺小学校5年生



『死の淵を見た男
吉田昌郎と福島第一原発』
門田隆将／著
角川文庫／KADOKAWA

みんなは、九年前、福島第一原発で何が起こったか知っていますか。

東日本大震災で、想定外の大津波に襲われた原子炉は、電源を失い、いつ爆発してもおかしくない状況になります。その中で、原発で働く沢山の人は、死ぬ覚悟でその場に残り、爆発を防ぐため、目の前にある「やらなければならないこと」に立ち向かいました。

被ばくしたら何が起こるのか。僕は戦争中の映像でしか知りません。「原発に賛成か、反対か」僕にはまだ分かりません。だから、これから大人になる僕達が、未来のために話し合わなければならないことだと思います。

そして、あの時、あの場所にいたら、同じことができるのか、みんなとも考えたいです。

『くもの糸』

『くもの糸・杜子春』より

おすすめの
相手

人間の心に
興味を持っている人へ

井野上碧泉 (兵庫県)

甲南学園甲南小学校4年生



『くもの糸・杜子春 (新装版)
芥川龍之介短編集』
芥川龍之介／著 百瀬義行／絵
講談社青い鳥文庫

主人公の韃陀多は、大悪人。良い事は、たった一つ、くもを助けた事だけだから、あきれ果てる。でも私は、なぜか韃陀多を憎めない。家に火をつけ人殺しまでしたが、目の前のくも一匹の命をかわいそうと思うところに、優しさや気の弱さを感じるからだ。

韃陀多は、細くて美しいくもの糸を一生懸命上った。この糸は、もろくてすぐ切れる弱い人間の心の糸、命の重さを忘れてしまった韃陀多の心の糸だと思う。

韃陀多が血の池に沈んだ後の極楽は、お昼に近い。お釈迦様が食べたその日のお昼ご飯は、どんなに味気なくてむなしかったのかを想像しながら読んでみてほしい。かすかに、韃陀多の叫び声も聞こえてくるような気もするから。



『こども六法』

すすめたい
相手

『ドラえもん』ののび太

平岡 大典 (奈良県)

広陵町立広陵北小学校5年生



『こども六法』

山崎聡一郎／著 伊藤ハムスター／イラスト
弘文堂

のび太よ、君はいつもジャイアンに理不尽に
いじめられてくやしいだろう。だからこの『こ
ども六法』をすすめる。

もしもジャイアンがこのまま大人になったら、
例えば、君やスネ夫からマンガやゲームを脅し
て手に入れる事は、れっきとした恐喝になる。

さらに、すぐ手を出してけがを負わせる行い
は、暴行罪よりひどい傷害罪になるし、その他
恐喝で手に入れた物を自分の物にする行いは横
領だ。また君のマンガが返ってきてもいつも壊
れているので器物損壊等にもなる。

そして、人前で悪口を言う事は侮辱罪、名誉
毀損罪にあたる。

のび太よ、これを機にジャイアンを法律で打
ち負かしてくれ！

『まんぷく寺で まっています』

すすめたい
相手

苦しんでいるお兄ちゃんへ

紙谷 千瑛 (岡山県)

真庭市立北房小学校5年生



『まんぷく寺でまっています』

高田由紀子／作 木村いこ／絵
ポプラ社

小六の時、クラスの友達から暴力や暴言を受け
た兄は、友達や担任の先生に対して人間不信と
なり中一になった今、学校に登校できていません。
一日中、部屋の中でゲームをしています。が、
時々、遠くの山や向こうのお寺を見てためいき
をついていて、苦しい様子が、ぼくにも伝わっ
てきます。

両親や家族みんなが、少しずつ家と学校そし
て兄と人とのきよりが近くなることを願ってい
ます。

自分が思っているほど、人は悪い人ばかりで
はないし、人の心に寄りそってくれる人もいます。

まんぷく寺の裕輔君やお父さんをなくした美
雪さんの事が、書かれているこの本、「心がほっ
こりするよ」。机の上に置いておくれ。



『教室は

まちがうところだ』

おすすめの
相手 二年生のぼく

王野玲 (広島県)
英数学館小学校4年生



『教室はまちがうところだ』
蒔田晋治／作 長谷川知子／絵
子どもの未来社

二年生のぼくへ

教室で手を上げるのがいやだよ。手を上げて先生に当てられるのがこわいよね。当てられてまちがえるとはずかしいよね。みんなにわられると悲しいよね。だから手を上げられないんだよ。

三年生になったら『教室はまちがうところだ』という本を読むよ。お父さんといっしょに何度も何度も読むよ。

四年生のぼくは、教室で手を上げるのが楽しいよ。先生に当てられたら大きな声で答えるよ。まちがえるときもあるけど当たるとすごくうれしいよ。

二年生のぼくに早く『教室はまちがうところだ』を読ませてあげたいよ。

『おはなし！

コウペンちゃん きみのそばにいるよ』

おすすめの
相手 十日前のぼく

安田悠真 (山口県)
敬愛小学校5年生



『おはなし！コウペンちゃん きみのそばにいるよ』
深山くのえ／著
るてあ／キャラクター原作・イラスト
小学館ジュニア文庫

この間は、自分の好きな本を紹介する授業をがんばったね。発表が苦手なぼくが、勇気を出してみんなの前に立ったのに、笑われてつらかったね。でも、今のぼくは、十日前のぼくのことを、とても立派だったと思うよ。

男の子がかわいいキャラクターを好きだっていいじゃないか。心がつかれた時、この本の優しい言葉に元気をもらったんだよね。みんなにも、その喜びを伝えたかったんだよね。この本を読んで、傷ついた誰かが元気になってくれたら、すごくうれしいよね。

コウペンちゃんも言っているよ。

「好きなものは好きって言っていいたいんだよ。」って。今のぼくもこの本も、ぼくを応援しているよ。



『昔話法廷』

すすめたい
相手 人の気持ちを考えるのが
苦手な人

石村 未南桃 (高知県)

中土佐町立大野見小学校 6年生



『昔話法廷』
NHK Eテレ「昔話法廷」制作班／編
今井雅子／原作 イマセン／法律監修
伊野孝行／挿画 金の星社

私は本が好きで、色々な本を読みます。でもこの本には、他とはちがうみ力があります。

私は人の気持ちを考えるのがあまり得意ではないので、本を読むときも人物の気持ちについてあまり考えたりもしませんでした。でもこの本は裁判という形で、昔話の登場人物たちの心情を深く知ることができます。裁判員という視点から人物の主張を聞き、同情したり疑問をいだいたりしながら自分なりの判決を考えることはとてもわくわくします。また、その判決を家族で話す話題にすると話はずみとても楽しいです。

昔話の登場人物たちが裁かれる不思議な裁判『昔話法廷』は、自分の考え方を広げることのできる本です。ぜひ読んでみて下さい。

『ライトマップ 福岡県道路地図』

すすめたい
相手 おばあちゃん

龍山 光輝 (福岡県)

行橋市立行橋小学校 4年生



『ライトマップ 福岡県
道路地図』
昭文社

ぼくは、ドライブが大好きだ。川や道路がどこへ続いているのか、知りたくなる。遠出する時の運転は、いつもおばあちゃん。でも、カーナビは大きいらしい。だから、ぼくが地図を見ながらカーナビの代わりをする。おばあちゃんの道路の知しきは、ぼくとはけたちがいだ。ぼくの知らないことをたくさん教えてくれるから、すごく楽しい。ぼくの道路好きは、おばあちゃんのえいきょうだ。

でも外出しゆくで、遠出ができなくなった。おばあちゃんは元気がない。こんな時こそ地図の出番だ。地図の世界に入りこむと、目の前に風景が広がる。おばあちゃんにも、地図の旅を楽しんでほしい。元の生活に戻ったら、地図を片手にまたドライブしようね。



『ころべばいいのに』

すすめたい
相手 お兄ちゃん

八木 優 駕 (福岡県)

大牟田市立上内小学校5年生



『ころべばいいのに』
ヨシタケ シンスケ／作
ブロンズ新社

お兄ちゃんは、人をだいきらいになったことがありますか。この本は、イヤなことがあった日やきらいな人からイヤな気分になれたとき、どうしてイヤな気持ちになるのか、おもしろく書かれた本です。

ぼくは、主人公の女の子が、きらいな人を頭の中でやつつけるときの発想がおもしろいと思いました。

女の子の発想は、どんどん広がっていきます。

ぼくだったら、頭の中できらいな人をやつつけるときには、きょうりゅうをあやつつておいかけてまわします。

お兄ちゃんだったら、きらいな人を頭の中でどんなふうにやつつけますか。

『可笑しな家』

すすめたい
相手 5年2組のみんな

舩田 素子 (熊本県)

菊陽町立武蔵ヶ丘小学校5年生



『可笑しな家』
世界中の奇妙な家・ふしぎな家 60軒
黒崎敏、ピーチテラス／編著
二見書房

『可笑しな家』は、有名な建築家が建てた世界中の珍しい家が集められた本です。湖の上に建っている家、宇宙船みたいな家など変わった家がたくさん紹介されています。「どんな人が住んでいるんだろう」「どういう風な暮らしをしているんだろう」と不思議がもりだくさんです。家の中の様子や間取りがわかる写真ものっています。外から見たら木でできていて地味な家なのに中は明るくておしゃれな家、どこから入るのかよくわからないけれど意外と住み心地がよさそうな家などいろいろな家があります。パラパラめくるだけでも楽しい本です。私はお母さんと一緒に読み、どの家に住みたいか話して楽しかったので、家族や友達と読んでみてください。



CONGRATULATIONS!

中学生の部



作品は入賞者の居住地の都道府県コード順に掲載し、入賞者の敬称は略しました。



『東京理科大学による 小学生のおもしろ理科実験
動画の実演+研究メモでかんたん！
科学のしくみを楽しく学ぼう』
東京理科大学川村研究室／編著
川村康文／監修 メイツ出版

『小学生の

おもしろ理科実験』

おすすめの
相手 未来の自分

橋本茉奈 (宮崎県)

延岡市立緑ヶ丘小学校6年生

未来の自分へ

今、どんな仕事をしていますか。もし、科捜研の仕事がかなっていたら、『小学生のおもしろ理科実験』という理科の本をおすすめします。なぜなら、科捜研の仕事でかせないことを伝えていくからです。例えば、実験上での注意やなぜこういう実験をするのかなどがくわしく書かれています。この本は、理科のおもしろさを一番に伝えてくれるので、とても感心しました。また、未来の自分にたくさん知識を与えてくれるような本でした。

もし、自分になりたい科捜研の仕事がかなっていたら、熱心に理科の研究をしてほしいと思っています。そして、たくさん活躍の場を広めて下さい。

『数の悪魔——算数・数学が楽しくなる12夜』

すすめたい
相手 勉強と読書、
どちらも大嫌いな人

熊谷光哉（宮城県）
仙台二華中学校3年生



『普及版 数の悪魔
——算数・数学が楽しくなる12夜』
エンツェンスベルガー／著 ベルナー／絵
丘沢静也／訳 晶文社

これは、勉強も読書も大嫌いだ、という人に読んでほしい、勉強の本です。あ、顔をしかめましたね？ ご安心ください。その表情、悪魔にはぐらかされたときの、主人公ロバートにそっくりです。

「考えこむことがあるんじゃない。どこで数学が終わって、どこで魔法がはじまるのか、と」

数の悪魔、なかなかのロマンチストです。セリフの端端に数学への愛が感じとれます。だからこそ、親の小言よりずっと深い所に突きささります。

僕がこの本を読んだ後、例えば数学の難問を解く時、自然と口角が上がっていました。僕も悪魔の被害者です。あなたも仲間になりませんか？ 教科書が昨日までとは違って見えるはずです。

『ツナグ』

すすめたい
相手 大切な人がいる方

佐藤空成（福島県）
会津若松市立一箕中学校2年生



『ツナグ』
辻村深月／著
新潮文庫

私は、今年、大切な人を亡くしました。もつと話したかったし、会いたかった。でも、もう会うことはできないし、伝えることだってできない、そんな気持ちがあつて、大切な人がいる方へ、この小説を、お薦めしたいと思いました。私は、生きている人が死者とつながり、再会している場面を読んで、感動しました。しかし、現実にはそんな奇跡は起こらないから、大切な人が生きているうちに、ケンカできるうちに、気持ち伝えてほしいです。後悔してほしくないです。人の命はいつ絶えるか、誰にも分かりません。だから、大切な人と沢山、話して、笑って、ケンカして、今を思いっきり、楽しんで下さい。



『よるのばけもの』

すすめたい
相手

小学六年生の自分

杉山くるみ（福島県）

須賀川市立西袋中学校2年生



『よるのばけもの』
住野よる／著
双葉文庫

私がこの本をすすめたいのは、主人公とあなたがそっくりだったからです。今のクラスはある事件がきっかけで、変な空気になっているのではないのでしょうか。そのせいで居心地が悪くて、仮面を被っていませんか。この物語は、昼の自分と夜の自分、どちらが本当の自分なのかをあるクラスメイトの一言のつぶやきから考えていくような話です。周りの友達に合わせようと仮面を被るととても疲れます。しかも、自分の二面性に多少なりとも罪悪感があるのではないのでしょうか。主人公も似た悩みを持っています。だから、主人公と共に考えてほしいのです。どうか、この本を読んで自分の行動を見直してみてください。

『おしっこ』

ちよっぴり

もれたろう』

すすめたい
相手

子供／大人

北村桃子（茨城県）

ひたちなか市立那珂湊中学校1年生



『おしっこちよっぴりもれたろう』
ヨシタケシンスケ／作・絵
PHP研究所

私には、弟がいる。弟が小学一年生の頃、たまに、お母さんに、「なんかわかんないんだけど、パンツがぬれてる。」と、言っていた。その時は、おもしろいと思った訳でもなく、少しパンツがぬれてしまっただけだった。

この絵本を読んだ時、その時の弟の気持ちは、こんなだったのだろうかと考えさせられたと同時に、ちよっともれちゃった事が、とてもほのぼのとしていて、「失敗しても大した事じゃないんだよ」と、言っているように感じた。

絵本は、小さい子が読む本というイメージが強いけど、私が読んでも心が和む何かがある。最後におじいちゃんが、「ワシもちよっぴりもれたろうなんじゃ」と言う所は、ふふつと笑ってしまう。



『風が強く吹いている』

すすめたい
相手 陸上をがんばっている
あなたへ

亀井礼菜（千葉県）
江戸川学園取手中学校2年生



『風が強く吹いている』
三浦しをん／著
新潮文庫

ページをめくる手が止まらないうとよく言うけど、この本はページをめくらなければ死んでしまうのではないかという程に面白い本。この本は、陸上を全くやったことのない学生や、過去に故障で走ることをやめた学生など十人が全員で箱根駅伝を目指すという内容だ。「なんだ、よくありそうな本だ。」と君は言うかもしれない。でもこの本は違う。とても特別な本だ。走ることの美しさを、純粹さを、走るこの意味を教えてくれる。人が走るという行為は、なんて美しいのだろうと、ため息が出る。走ることにいつも真摯に向きあっていて、努力を欠かさない君に、ぜひ読んでみてほしい。

『竜馬がゆく』

すすめたい
相手 坂本龍馬

長尾咲良（千葉県）
江戸川学園取手中学校2年生



『竜馬がゆく（全8巻）』
司馬遼太郎／著
文春文庫

龍馬さん、あなたが亡くなって、一五〇年はもう経ちました。今、あなたが「好きな偉人ランキング」のトップ5争いをしているのはご存知ですか？ 伝記もたくさん出版された中、私は龍馬さんに『竜馬がゆく』を読んでほしいです。そこでは、龍馬さんの成した事だけでなく、細かな龍馬さんの気持ち、癖などが書いてあります。龍馬さんの着物をしゃぶってそれをぶんぶんふりまわしてしまう癖は本当にあったのですか？ そして、龍馬さんがこの本を読んだらどう思うのだろう、それが一番きになるところです。ぜひ一度読んでほしいな、と思っています。



『ハリー・ポッターと 炎のゴブレット』

おすすめの
相手 クラスの全員

西田理人（千葉県）
開智日本橋学園中学校3年生



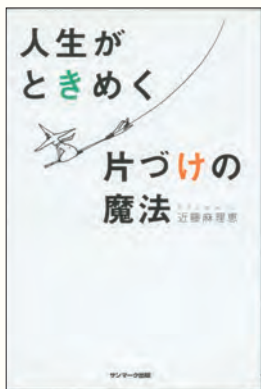
『ハリー・ポッターと
炎のゴブレット（全3巻）』
J.K.ローリング／作 松岡佑子／訳
静山社ベガサス文庫

『ハリー・ポッターと炎のゴブレット』にはとても面白いものが登場する。食べ物だ。「ハリー・ポッター」シリーズの中でもやはり注目すべきは、魔法よりも食べ物！ メインディッシュにはローストビーフやポテト、デザートにはプディングに糖蜜パイと美味なものがたくさんだ。さらにこの巻にはバタービールという飲み物も登場しているのだ。J・K・ローリングが作ったハリー・ポッターの食べ物にはあこがれる。この本を読む上で一番の楽しみは食べ物を想像しながら本を読み進めることだと思うのだ。普通に魔法の世界を楽しめることと、魔法以外にも楽しめる要素がある「ハリー・ポッター」シリーズ。中でもこの巻の多くの食べ物には圧倒される。

『人生がときめく 片づけの魔法』

おすすめの
相手 片づけが苦手と
感じている人（姉と友達）

野村優菜（千葉県）
市川中学校3年生



『人生がときめく片づけの魔法』
近藤麻理恵／著
サンマーク出版
※現在は改訂版が河出書房新社より発行

少し前、社会現象を巻き起こした一人の女性、近藤麻理恵さん。前代未聞の片づけコンサルタントとして活躍する彼女の本、『人生がときめく片づけの魔法』は国境を越えて人々を虜にした。そんなこの本の魔法は、日常生活の中で何気なくしていた片づけというもののへの認識を覆す革新的、そして明確なアドバイスと、文章中に垣間見える彼女の朗らかで親しみやすい人柄にある。そして何より、読み終わった頃には自分の部屋がいつにも増して綺麗になっていたことが一番の魔法だ。片づけに苦手意識を持つ全ての人達、その中でも私の姉と友人に、この本を読み、人生観、いや、片づけ観を変えることを強くすすめたい。



『南総里見八犬伝』

おすすめの
相手

昔RPGに
はまっていた大人

原美優 (千葉県)

昭和学院秀英中学校1年生



『南総里見八犬伝 (全4巻)』

滝沢馬琴／原作

浜たかや／編・著 山本タカト／画
偕成社

突然ですが、皆さんはドラゴンクエストって知っていますか。私がおすすめする本『南総里見八犬伝』は各地に散らばった八人の犬士が、輝く珠(仁、義、礼、智、忠、信、孝、悌)により導かれて集い、怨霊玉梓によって呪われた安房の国を救うべく奮闘する話です。八人が集まる過程で、領主や妖怪や仲間同士との戦いがあり、それぞれの生き方、考え方がドラマチックに描かれています。まるで昔の関東で繰り広げられるRPGで、室町版ドラゴンクエストといった感じです。こんな壮大な物語が江戸時代に書かれたことに、とても驚かされます。そして作者の滝沢馬琴はこの作品に何と二十八年も費やしています。ぜひこの大作を読んでみてください。

『ないものねだりの君に光の花束を』

おすすめの
相手

他人と比べてしまう人

山田ななみ (千葉県)

千葉市立都賀中学校2年生



『ないものねだりの君に光の花束を』

汐見夏衛／著

KADOKAWA

「俺はずっと《普通》になりたかった。」
「普通」な人間か、「特別」な人間か、どちらになりたいか聞けば、「特別」な人間になりたいという人がほとんどだろう。
主人公、染矢影子もその一人だ。
そんな彼女を変えたのは「普通」を欲しがる男の子だった。
私はこの本と出会い「普通」と「特別」について考えてみるようになった。
自分にはないものを「特別」だと錯覚し、自分にとって当たり前のことを「普通」と錯覚する。他人から見た自分は「特別」なものかもしれないのに。他人の人生を人は「普通」や「特別」という言葉だけで片付ける。努力も知らずに。結局は自分の人生において「普通」も「特別」も存在しないと私は思う。



『三つ編み』

すすめたい
相手 全ての女性

伊藤瑛泉（東京都）
吉祥女子中学校2年生



『三つ編み』

レティシア・コロンバニ／著 齋藤可津子／訳
早川書房

この本は読めば読むほど辛くなり、正直途中で何度も読むのをやめたくなった。インドのシミタ、イタリアのジュリア、カナダのサラ、地位も年齢も全く違う三人の女性の物語が各々の立場で綴られている。文化や人種、環境が違っても、怒り、悲しみ、やるせなさ、絶望の感情は人間共通なのだということを改めて知った。いまだに世界中で女性ゆえに生きづらい状況があることも思い知った。

差別、倒産、不治の病など不幸としか言いようがない登場人物たち。だがこの本の題名の「三つ編み」というキーワードで三人の女性が繋がりが、微かな希望が見えていく。最後の最後で三人の力強さに救われる思いがした。特に女子にはお薦めの一冊です。

『そして』

生活はつづく』

すすめたい
相手 完璧を求めすぎている人

梅本菜未（東京都）
渋谷区立上原中学校3年生



『そして生活はつづく』

星野源／著
文春文庫

この本には、筆者の生活の中の何気ないエピソードが、ありのままに書かれている。料金の支払いを何度も忘れてしまう話や、口内炎が痛いという話など、決して素晴らしい生活の話ではないのに、私はこの本を読んでいる時、笑ったり、感動したりしていた。何故だろうか。それはきっと、完璧ではないからだ。完璧ではないからこそ、生活は面白くなっている。この本を読み、私はこのことに気づいた。

完璧を求めすぎて、日常がつまらなくなっているあなたにとって、この本は、生活をぱっと明るくし、心の拠り所となってくれるだろう。ぜひ、筆者の、素晴らしくないのに面白くつづいていく生活を、覗いてみてほしい。



『願いながら、 祈りながら』

おすすめの
相手 辞書を書いた人

小林和紗（東京都）
山崎学園富士見中学校1年生



『願いながら、祈りながら』
乾ルカ／著
徳間文庫

嘘とは何だろう。辞書には悪い事と書かれてあった。私もそう思っていた。しかし、この本を読んで思い直された。

この章では嘘つきの中学生、亮介が主人公だ。亮介は嘘ばかりつき呆れられているが、決して人が傷つく嘘はつかなかった。亮介からは喜んで欲しい、傷ついて欲しくないという思いを感じ、真実に近づきたくなるのだ。果たして悪意はあるのだろうか。私はむしろ逆だと思う。相手を思うからこそつく嘘。これは黒く冷たい世の中に光と温かさをもたらしてくれるのではないだろうか。

辞書に悪い事とだけ書いた人に読んで欲しい。きっと、優しさや善意、希望という言葉をつけ足してくれると思うからだ。

『見えないからこそ 見えた光』

おすすめの
相手 絶望の淵にいて、
勇気が欲しいあなたへ

座間耀永（東京都）
青山学院中等部2年生



『見えないからこそ見えた光
絶望を希望に変える生き方』
岩本光弘／著
YUSABUL

目をつぶって歯ブラシに歯磨き粉をつけることが出来ますか？ 全盲の人は、そんなことさえ簡単に出来ないのです。これは、世界初、全盲ながらヨットで無寄港太平洋横断に成功した作者の壮絶な実話です。彼は人生で二回死のうと思ったそうです。弱視から全盲になった時。初挑戦で失敗し、世界中からバッシングを受けた時。しかし乗り越え、ついに挑戦が成功しました。その生き様に私は震えるほど勇気をもらいました。私は、四年前に病気が見つかり絶望のどん底にいました。岩本さんに実際にお会いし、この本を頂いて「絶望を勇気に変える」ことを教えてもらわなければ、手術を乗り越えられなかったでしょう。この本は貴方に勇気をくれると信じています。



『なんのために 学ぶのか』

おすすめの
相手
のび太君へ

辻野まなカリリナ（東京都）
東京学芸大学附属国際中等教育学校
1年生



『なんのために学ぶのか』
池上彰／著
SB新書

のび太君、君はテストの点数が悪い時や、失敗をした時に、「勉強なんてしなくてもいい、どうせ僕なんか」と思っていないかな？

この本は池上さんが「学ぶことの意味」について書いている本だよ。勉強は押し付けられてするとつまらないけれど、自分が興味のあることについて知りたいと思って勉強をすると、とても楽しく感じられるよ。今、のび太君が興味のあることは何？ 私は今、ハリー・ポッターにはまっていて、英語とポランド語でも読んでいるよ。池上さんの本にはご自身の失敗談も書いてあるので、親しみがわくと思うよ。

のび太君は本を読むことが好きではないかもしれないけれど、ためにこの本を読んでみてね。

『博士の 愛した数式』

おすすめの
相手
数学と阪神タイガースが
好きな人

増吉純平（東京都）
東大和市立第五中学校1年生



『博士の愛した数式』
小川洋子／著
新潮文庫

この小説の中で軸となっているのは、「博士」の記憶が80分しかもたないということだ。家政婦である「私」とその息子「 $\sqrt{\quad}$ （ルート）」が博士の家を訪れるところから物語が動き出す。

しかし、この小説の中で、それ以上の「事件」は起こらない。それなのに、なぜかとても心が惹かれて最後まで一息で読み終えてしまった。私はこの物語の何に心を惹かれたのだろうか。それはきっとこの小説の登場人物それぞれが置かれた立場での反応、それぞれのタイミングでの言動が、自分に置き換えてみても実に自然でリアルだからだと思う。

何気ない日常の中で何気ない思いやりが積み重なっていくこの物語は、本当に心温まる一冊だ。



『太陽はひとりぼっち』

すすめたい
相手
福澤諭吉

梁宇凡（東京都）
開智日本橋学園中学校1年生



『太陽はひとりぼっち』
鈴木るりか／著
小学館

この本は面白くない。なぜなら本ではないからだ。プロログとエピログもない永遠の物語だ。この一冊は小説でもなく、説明文でもない「電話」かもしれない。

いざこれを開くと通話が始まり、三、四分も経たずに田中さんに電話の中に吸いこまれる。賢人の過去タツヨさん、三上くんの淡い心、問いかけるように田中さんはそれを語ってくれて僕もうなずき返す、その空間、その時間がたまらないのだ。自分の周りや世界の変化を淡々とか書いていないのに、読んでいるその瞬間が快適な、そんな刺激を与えてくれたものでした。

諭吉さん、知っていますか。現代の通信手段は明治時代の電話や伝言から進化して、本で通話できるようになったのですよ。

『犬と私の10の約束』

すすめたい
相手
母

佐野海生（神奈川県）
茅ヶ崎市立松浪中学校3年生



『犬と私の10の約束
パニラとみもの物語』
さとうまきこ／作 牧野千穂／絵
ポプラポケット文庫

我が家の愛犬ママが旅立ってから三年。今でも母が写真を見ては「ママは幸せだったかな」と涙ぐんでいるのを知っている。

私が幼い頃、母が読んでくれた『犬と私の10の約束』は犬達から私達へのささやかで、でも大切な願いが詰まっている一冊。「私が年を取っても、仲良くしてください」「できるだけ私と一緒にいてください」そして「私が死ぬとき、お願いです、そばにいてください」

お母さん、その約束は全て守られていたよ。旅立つ時もお母さんの腕の中でキャンキャンと2回鳴いたね、あれは「ありがと、さようなら」とママが言ったんだと思っている。本棚の一番目立つ場所に飾ってあるこの本をもう一度、一緒に読んでほしい。



『82年生まれ、 キム・ジョン』

おすすめの
相手 母

河西俊太郎（長野県）
才教学園中学校3年生



『82年生まれ、キム・ジョン』
チョ・ナムジュ／著 斎藤真理子／訳
筑摩書房

お母さんはいつも忙しそうにしている。そして、何だかいつも不機嫌だ。そんなお母さんには、読後感は良くないが、ぜひこの本を読んでもらいたい。韓国の女性が家庭や職場でどんな環境に置かれているのか、理不尽という言葉がよくわかる。生まれても女の子だとかっかりされ、学生時代は一人の人間として頑張つて勉強しても、社会では性別による不平等にさらされる。僕にはまだわからない、女性や母親だからと役割を強制される苦しさがいじわりと伝わってくる。きっとこれは韓国だけでなく、日本も同じだ。共感できることがたくさんあると思う。そして、これからどんな世の中にしていってら良いのか、一緒に話し合いたい。

『15歳の テロリスト』

おすすめの
相手 中学生

宮内彩希（長野県）
松本秀峰中等教育学校3年生



『15歳のテロリスト』
松村涼哉／著
メディアワークス文庫／KADOKAWA

いきなりですが、自分の正義のためならば、どんな悪事でもして良いと考えますか。この本は自分の正義を振りかざす大人に、十五歳の少年もまた、少年の正義を盾に立ち向かっていく物語です。私はこの本に出会うまで「正義」とは「善」であると考えていました。それは読んできた本の主人公の正義は倫理にかなう信念であつたからです。しかし、この作品は他の作品とは全てが異なり、相手も主人公も正義を理由に罪を犯しています。私は、「正義」は「悪」でもあると、そして正義の対義語も、また別の正義であると学びました。最初の問いの正解は分かりませんが、自分にとっての正解に近付けてくれるのが、この作品であると確信しています。



『オツベルと象』

おすすめの
相手
この本を
一度読んだことがある人

宮下 凌一（長野県）

松本秀峰中等教育学校2年生



『オツベルと象』

宮沢賢治／作 長谷川義史／絵
岩崎書店

学校が休校、市の図書館も休館となり、私は家の本棚にあった一冊の本を手にとった。それは『オツベルと象』だ。誰しも一度は読んだことがある本だと思う。幼い頃に読んだときは、少し難しく怖く悲しい本だと思った。しかし今日の私はこの本を通して、白象の働くことへの思いが犇々と伝わりその純真な思いが、どうしたらオツベルに届いたのだろうか、と考えることができた。

今日、世界中で身を挺して働く人たちがいる。私はその想いに感謝し、応えたい。今この状況にあるからこそ、気付いたこの想いを皆さんにも感じてほしい。この本は、繰り返し読むと違う視点で見つめ直すことができるので、是非もう一度読んでみてほしい。

『必ず書ける』

あなうめ

読書感想文』

おすすめの
相手
読書感想文の苦手な
小学生

河村日和（岐阜県）

岐阜市立陽南中学校2年生



『必ず書けるあなうめ読書感想文』
栗生こずえ／著 青木伸生／監修
学研プラス

「あなうめをするだけで読書感想文が書ける!!」とても魅力的なキャッチコピーとともに本屋さんに並んでいたこの本と出合ったのは、私が小学生のときでした。読書感想文が大の苦手だった私は、夏休みの課題で読書感想文がでると、悩んで悩んで、いつも最終日に無理やり書いていました。しかし、この本を読んだ私は、読書感想文のおもしろさに気がつきました。この本には「うさぎとかめ」の話が例として登場しますが、書く人によってまったく違う感想文が出来上がることを知ったのです。正解を求めるのではなく、思ったことをありのままに書くこと。この本を通して、たくさんの人に本や読書感想文を好きになってもらいたいです。



『本屋さんのダイアナ』

おすすめの
相手 学校の友達

梶川千咲（愛知県）

名古屋市長津賀田中学校3年生



『本屋さんのダイアナ』
柚木麻子／著
新潮文庫

この本の主人公は二人いて、「大穴」と「彩子」といいます。大穴は育ちの良い彩子に憧れ、彩子は金髪を持つ大穴に憧れます。

あなたはこの前、私に

「小さい頃から剣道を習わせてもらえていいな。」

と言いました。しかし東京育ちのあなたも私にとつては、キラキラした存在でした。もちろん、今でもあなたの育った環境を羨ましく思うことはありますが、この本を読んでからは少し考えが変わりました。自分の育った環境が自分から見ても輝いて見える、というような感じです。いわゆる「自分に自信が持てるようになった」というやつです。どうかそんなに自分のことを悪く言わないで下さい。この本を読めば分かります。

『100万回 生きたねこ』

おすすめの
相手 四年前に亡くなった
飼猫・ラピス

笠井亜希子（三重県）

高田中学校1年生



『100万回生きたねこ』
佐野洋子／作・絵
講談社

ラピス、私ね、あなたにぜひ読んでほしい本があるんだ。佐野洋子さん作の『100万回生きたねこ』っていう本だよ。

この本は、百万回死んで百万回生きた猫の話。その猫の元飼い主だった、年も身分も性格も違う六人が紹介されているの。この六人全員が、猫から嫌われていた。

ラピスにとつて、私たち飼い主はどんな存在だったのかな。私たちは、あなたを家に迎えて五ヶ月で死なせてしまったのだから、あまり記憶に残らないだろうし、そもそも思い出が少ないよね。でも、短い時間だったけれどラピスを家族の一員と考えて一緒に過ごした私たちのことを、これから先、何万回生まれかわった後までも、ずっと覚えていてほしいな。



『帝都メルヒエン 探偵録』

おすすめの
相手 親友

清水一真（三重県）
四日市市立三重平中学校3年生



『帝都メルヒエン探偵録』
黒崎リク／著
宝島社文庫

私は、あなたに『帝都メルヒエン探偵録』を推薦します。この本は、青年と少年の2人が、様々なグリム童話に関する事件に巻き込まれていくという物語です。しかし、なぜ、私があなたにこの本をおすすめするかというと、この主人公2人の関係にとっても興味を抱いたからです。互いの知識を結びつけ、困難な事件に立ち向かっていく2人の関係のように、私たちも力を合わせ、高い壁をどこまでも乗り越えていける関係にしたいと思いました。私はあなたと一緒にこれからも互いを高め合っていると考えています。この本はその関係の魅力を伝えてくれる本です。だから、私はこの本をあなたに読んでほしいと思います。

『偉大なる、 しゅららぼん』

おすすめの
相手 幼馴染

小山みなみ（滋賀県）
近江兄弟社中学校3年生



『偉大なる、しゅららぼん』
万城目学／著
集英社文庫

ちょっと聞いて！ この本の舞台はなんと、滋賀やねん！
琵琶湖とか竹生島が出てくるし、主人公が住んでる城って絶対に私らが毎日見てる彦根城やわ！ そやしごくイメージしやすいねん。
例えば、彦根城のお堀に屋形船が出てるやろ。主人公の淡十郎と涼介はあんな感じの舟で学校に通ってはるねん。すごくない？（笑）
そんで、この話に出てくる日出家と棗家は、みんなが一度はあこがれる超能力的な代々受け継がれている「力」を持ってるんよ。でも、その力によってある事件が勃発。読み進めたら意外な結末が待ってるで。
キャラが濃くて笑えるし、ドキドキの展開やし、彦根に住んでるからには絶対読むべき大傑作！！



『小説十八史略』

すすめたい
相手 歴史好きな弟

竹中結衣（滋賀県）
高槻中学校1年生



『小説十八史略（全6巻）』
陳舜臣／著
講談社文庫

この本とは、学校の課題として出されたことで出会った。日本の歴史のマンガ本でさえ、何がおもしろいのかさっぱり分からない私にとって、中国の歴史の本など複雑でおもしろくないものと捉えていた。嫌嫌読み進めていくと、何とほまってしまったのだ。この本のおもしろい所は権力争いの中、どうやって生き残るか、有利な立場に立つためにはどうすれば良いのかと自分も考えながら、読むことができる所である。短い話がいくつも連なっていて、次の展開はどうなるのか知りたい、知りたいと思ううちにいつの間にか全巻読破していた。私のような歴史を毛嫌いしている人、反対に私の弟のような歴史好きな人に是非読んでもらいたい一冊です。

『舟を編む』

すすめたい
相手 大槻文彦

中瀬貴洋（京都府）
洛星中学校1年生



『舟を編む』
三浦しをん／著
光文社文庫

大槻先生、僕は今、文庫本サイズの電子辞書を使っています。あなたが最初につくった国語辞典『言海』は紙でできていて、その厚い辞書の背表紙にはあなたの名前が載っていました。日本の辞書のいいところは、国家ではなく出版社や私人が辞書をつくって、その辞書ごとに個性があるところだそうです。本の中でも、「言葉は、言葉を生み出す心は、権威や権力とはまったく無縁な、自由なものです。」と老学者が話しています。この本は、そんな自由な言葉が詰まった辞書の魅力を感じることができます。あなたの時代から言葉も辞書の形も変化しました。あなたが今の日本語や日本人についてどんなふうに感じるか、感想をうかがいたいです。

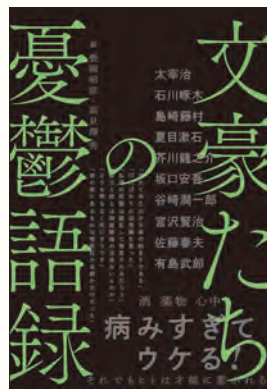


『文豪たちの憂鬱語録』

すすめたい
相手

文豪が好きな人・辛い人

服部さくら（京都府）
京都市立衣笠中学校3年生



『文豪たちの憂鬱語録』
豊岡昭彦、高見澤秀／編著
秀和システム

私はこの『文豪たちの憂鬱語録』を勧めます。
この本には、背中を押してくれたり、手を引
つ張って前へ連れていってくれるような言葉は
書いてありません。この本は、文豪たちの暗く、
憂いに満ちた本音が書いてあります。

「ちかごろの僕の生活には、悲劇さえ無い。」
「苦しめ、そして、苦しむのだ。それが人間の当
然な生活なのだから。」このような希望のない言
葉だからこそ、憂鬱な気持ちと寄りそって前を
向かせてくれると私は思います。

この本は、辛い気持ちを認め、一休みがで
きる本です。だから、辛い時こそ、一度立ち止ま
ってこの本を読んでみませんか？

『ふたりのロッテ』

すすめたい
相手

山下裕美子（大阪府）

大阪市立咲くやこの花中学校3年生



『ふたりのロッテ』
エーリヒ・ケストナー／作 池田香代子／訳
岩波少年文庫

この本の主人公は、あなたと同じ、両親が離
婚してしまった女の子です。この本には、何度
か「子どもにとってのしあわせとは？」という
テーマが登場します。私にはよく分からなかつ
たけれど、あなたなら考えやすいと思います。

私たちは、あなたの親が再婚して、あなたが
引っこしてしまうのを、「仕方ないね」などと
言いましたが、この本に出てくる主人公たちは、
それを「仕方ない」で終わらせません。子ども
だって、大人と同じくらいいたいんだから。大
人の決めたことに、子どもだって反対してい
いはず。そうして立ちあがるのです。

この本を読んで、あなたなりの「こどものし
あわせ」を考えてほしいです。



『名探偵の掟』

すすめたい
相手

推理小説が好きな方へ

窪川拓海 (兵庫県)

大阪星光学院中学校1年生



『名探偵の掟』
東野圭吾／著
講談社文庫

推理小説には、大きな約束事がある。それは、探偵が犯人または殺されてしまっってはいけない事である。推理小説の作者は、色んな方法で、「意外性」というものを追求しなければいけない。それは例えば、トリックやアリバイ、動機などにおいてだ。しかし、先ほど申した約束事だけは守らないといけない。いけないはずだった。が、しかしこの本はその約束事を破ってしまった。ここから先は、是非この本を読んでもらいたいので、言わないでおきますが、この本はとても非常識です。作者も小説のルールはすべて無視したと言っています。が、しかしこの本はとても面白い作品です。「どれだけルールを無視できるか。」それが、この本のモットーです。

『お父さん、牛になる』

すすめたい
相手

姉

穴井真祐 (奈良県)

帝塚山中学校3年生



『お父さん、牛になる』
晴居慧星／作 ささめやゆき／画
福音館書店

お姉ちゃんにとってパパはどんな存在ですか。うざい、キモいって思ってるかもしれない逆に大切にしているだけで安心するって思ってるかもしれない。もし今日寝て次の日起きたらパパが牛になっていたら。こんなこと考えたこともないしありえないと思う。でもこの本を読んだら一回は考えてほしい。というか考えると思う。普段は気付かない父の大切さが分かるよ。パパが何を好きで最近の趣味が何かとか知ってる？ たぶん正解を答えることは今の真祐達には無理だろうね。この本を読んだら本当に大切なものは何かが分かるよ。人それぞれそれは違うかもしれないけど、真祐は家族の大切さを学んだし考えさせられた。お姉ちゃんの考えを聞けるといいな。



『くちぶえ番長』

おすすめの
相手 友だち

植田裕友（奈良県）
帝塚山中学校3年生



『くちぶえ番長』
重松清／著
新潮文庫

ぼくがこの本を知ったのは、塾の国語の読解問題で、一部が載っていたからです。文章題の問題を解かなければならないのに、それを忘れてしまうほど夢中になってしまいました。早く続きが読みたいと問題の文章を見て思ったのは初めてかもしれません。後日書店に行き、本を買ってすぐに読み始めました。当時小四だったぼくは主人公のツヨシと同じ歳で読み進めるうちにとても共感できることがありました。それから本を読むときはこの本の著者の重松清さんの本を探すようになり、小学校高学年から中学生くらいに思春期の悩みや淡い恋心などを読みやすく描いていて好きになりました。みなさんぜひ読んでみて下さい。

『怖くて眠れなくなる植物学』

おすすめの
相手 今夜、ちょっと怖い話が
読みたい気分の人

山下雄大（奈良県）
大阪星光学院中学校1年生



『怖くて眠れなくなる植物学』
稲垣栄洋／著
PHP研究所

この本はとても楽しい植物の本です。クロバーやラフレシアなど、多数の植物を紹介しています。一体そのどこが怖いのでしょうか。しかし、たしかに怖いのです。「利用しているのは、どっちだ」のような心の底がざわざわするような話から、「七夕の真実」のようなひんやりする話を経て、終わりへと向かいます。そこで、誰かに見られたり、操られているかも、と思ったときの怖さはたまりません。

ですが、ただ怖いだけではなく、環境破壊や大気汚染についてもふれられていて、少し、考えながら読んでもらえると思います。ただし、今、この本を読みたいと思ったあなた、気を付けてください。その考えすら植物に操られたものかもしれないのですから。



『がんばれば、 幸せになれるよ』

すすめたい
相手 障害・病気と
日々闘っている方へ

稗田美咲（島根県）
大田市立第二中学校3年生



『がんばれば、幸せになれるよ』
小児がんと闘った
9歳の息子が遺した言葉』
山崎敏子／著 小学館文庫

この本は、小児がんと闘う男の子のお話です。辛い治療にも前向きで、とても強い男の子です。私自身、生まれつき病気があり、この十四年間で七回も手術をしてきました。入院することも多く、今でも病院に通っています。「病気は、どうしても私を選んだのだろう」「こんな病気じゃなかったら毎日元気に学校へ行けるのに…」と、病気と自分を責めることしかできませんでした。親にも、あまり相談できず、一人で苦しんでいた時、この本と出会いました。必死に病気と闘い、「生きること」を決してあきらめない姿に、たくさんの勇気をもらいました。あなたも、きっと勇気がもらえます。ぜひ、読んでみて下さい。

『世界を変えた 50人の 女性科学者たち』

すすめたい
相手 未来の自分

横山麗乃（島根県）
浜田市立弥栄中学校3年生



『世界を変えた50人の
女性科学者たち』
レイチェル・イグノトフスキー／著
野中モモ／訳 創元社

未来の自分に『世界を変えた50人の女性科学者たち』という本を贈ります。現在の私に科学者の夢と勇気、そして光を与えてくれた本です。「女性なのに」と嘲笑し軽侮の目を向けた世間を物ともせず、信念を貫いた女性科学者たち。彼女たちの生き様は、同じ科学者を志すあなたにとって一番の教科書になると思います。私のことだから、きっと壁にぶつかる度自棄になるのでしょう。でもそんな時は、思い出してほしいのです。大学入学を禁止され、研究所や資金を与えられず、存在までも認められなかった女性科学者たちのことを。何度も困難に阻まれながらも決して諦めなかった彼女たちのように強固な意志と好奇心を持ち、闘い抜いて下さい。



『獣の奏者』

すすめたい
相手

十さいの自分

坂口仁美 (岡山県)

岡山県立倉敷天城中学校2年生



『獣の奏者 (全8巻)』
上橋菜穂子／著 武本糸会／絵
講談社青い鳥文庫

十さいの自分。生きることが嫌になっている自分。私は彼女にこの本をすすめたい。この本の主人公は十さいで両親を失うが、強く生きていく。私は、この本を彼女にすすめることで、彼女に強く生きる勇気をもってもらいたい。

この本では、母を失い村を離れた主人公を蜂飼いが助け、共に暮らす。その中で、天を翔ける王獣に出会い、魅了された主人公が王獣の医師になるうと決心する。私は、その姿を彼女に知ってもらいたいのだ。

最後に、私は彼女に伝えたい。どれだけ苦しい状況でも、いつか終わる。だから、この本を読み、強く生きてくれないだろうか。

『みえるとか みえないとか』

すすめたい
相手

不自由でない人

三溪真奈 (広島県)

福山市立東朋中学校1年生



『みえるとか みえないとか』
ヨシタケシンスケ／作 伊藤亜紗／相談
アリス館

この本は、自分とちがう人を知りみとめ合う話です。目の見えない人では、音やにおい、手ざわりなどで人とコミュニケーションをとったりしています。そして人はみんな感じ方がちがうということも分かります。例えば「耳のきこえない人にしか分からないこと」「おとなしい人にしか分からないこと」「ともだちがたくさんの人にしか分からないこと」などたくさんの感じ方があります。でも、その感じ方を否定するのではなく、「へーそうなんだ」と教えてくれる本です。私は、ただの絵本だと思って読んでみると、たくさんの感じ方を知ることができました。だれか、この本を読んでたくさんの感じ方を見つけてくれたらうれしいです。



『ぶたにく』

すすめたい
相手

命をいただく全ての人間

中村安寿 (山口県)

岩国市立玖珂中学校2年生



『ぶたにく』
大西暢夫／写真・文
幻冬舎

豚肉を食べるとき、何を思うだろう。おいしいとか、固いとか、そういう事は思うだろう。豚肉は豚肉であって、その他の何ものでもないとは私は思っていた。この本、『ぶたにく』を読むまでは。この本の中には、こんな一文があった。「豚は人間の都合で生かされているのだ。」と、この言葉に胸をぐっと掴まれた。この他にも、ぶたが豚肉になるまで世話をする職員さんの心境や、この本の著者、大西さんの生き物に対する考えがえがかれている。私はこの本を読んで、言うことが悪いことのように思える。この本を読めば、「いただきます。」「ごちそうさまでした。」の重さが、変わってくると思う。

『私は私のままで生きることにした』

すすめたい
相手

自分を愛せなくなり、
生きる意味が
わからなくなった人

松岡恵衣 (山口県)

岩国市立玖珂中学校3年生



『私は私のままで生きることにした』
キム・スヒョン／著 吉川南／訳
ワニブックス

自分が嫌い。何のために生きているんだろうと考える毎日。そんな時、この本を知った。こんな読んでも意味ないだろうと思いつつも、自分を変えたくて読んでみた。また読みたいと思える言葉のページに、付箋を貼りながら読み進めた。読み終えたとき、すごい数の付箋が貼られている本を見て、読んでいた時間をムダだとは思わなかった。本の内容に共感しながらも、私より長く生きている著者の言葉に励まされるような慰められるような気持ちになった。本を読んで急に自分が変わった訳ではないが、人に対して自分に対して少し肯定的になった気がする。自分を変えてくれなくても、変わるきっかけになるかもしれないこの本をおすすめしたい。



『ブッダ』

すすめたい
相手 SNSを利用している人

永野佑門（徳島県）
徳島県立城ノ内中等教育学校2年生



『ブッダ（全12巻）』
手塚治虫／著
潮漫画文庫

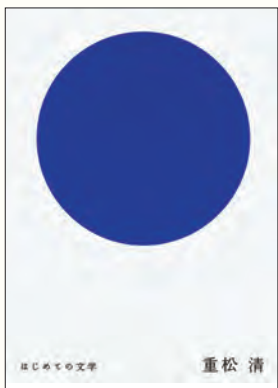
SNSで受けた誹謗中傷で心に傷を負う人が多くいる。直接会ったことのない人とも関わることが現代社会の良い所であり、問題点でもある。会ったことのない人になら構わないと思ふ。不当な扱いをする。傷つけるのを承知の上で誰にでも公平に接することや、目に見えない虫や動物でも命あるものを大切にする教えを実践したブッダは、「命への敬意」を知る人なのだと思う。『ブッダ』は発表から半世紀が過ぎようとしているが、色あせることなく現代の私たちに「命への敬意」を問いかける。敬意のない扱いを受け続ければ、人は自分自身への敬意さえ忘れ、自らをも傷つける。「マンガの神様」が描いた仏様の物語に、「命への敬意」を再考したい。

『カレーライス』

『はじめての文学 重松清』より

すすめたい
相手 思春期の君へ

品部晃志郎（愛媛県）
済美平成中等教育学校1年生



『はじめての文学 重松清』
重松清／著
文藝春秋

ささいなことで父親とけんかしてしまった小学六年生のひろし。仲直りをしないまま、母親の代わりに父親が早く帰宅する「お父さんウィーク」を迎えてしまう。父親の作るカレーは甘口だ。おまけに野菜は不揃いで、芯が残っている。仲直りできないままだったある日、風邪で寝込んでしまった父親の代わりに作ったひろしのカレーは二人の距離を近づける。

友達や家族とけんかしたとき、僕は謝ることが苦手だ。素直になりたいのになれない。いつも自分の近くにいるくれる相手だからこそ、言えない。大人ではないけど子供扱いしてほしくない。そんないろいろな想いをカレー鍋に溶かしてみてもうどうだろう。もう甘口は卒業。中辛デビューだ。



『君の臍臓を たべたい』

すすめたい
相手 いつも一緒にいてくれる
親友へ

中平寧子（愛媛県）
済美平成中等教育学校3年生



『君の臍臓をたべたい』
住野よる／著
双葉文庫

『君の臍臓をたべたい』というタイトルは見る人を驚かせるだろう。人間の臍臓を食べるなんてあり得ない。このセリフは、二人の主人公が死に別れる直前に交わした言葉でもある。臍臓の病気を患った少女は、残されたわずかな時間を一人の大人しい少年と過ごすことに決めた。二人で紡いでいく時間は、様々な感情を二人の中に募らせていく。

もしも大切な人がいなくなったら。もしも自分が長く生きられないとわかったら。もしも当たり前の毎日が突然壊れてしまったら。この世に「当たり前」なんてないと痛感しながらも、誰かを大切に思う気持ちは失いたくない。この本はそう思わせてくれるはずだ。今日もあなたと笑っていたい。

『「自分」の壁』

すすめたい
相手 友人

河本彩良（福岡県）
西南女学院中学校3年生



『「自分」の壁』
養老孟司／著
新潮新書

私はこの本の、自分の背中を押してくれるようなところが気に入っています。「自分」とは何かという主題を元に、「本当の自分」「自然と自分」「情報と自分」などの観点から話が展開されていきます。私はこの作品の「本当の自分は最後に残る」という言葉が深く心に残りました。折り返いをつけるときに譲れなかったもの、それがあなたの個性だという意味の言葉です。

私はこの作品を友人にすすめたいです。彼女と将来の話をしていたときに「私って何なんだろう」と言っていました。私がこの本に感銘を受け勇気をもらったのと同じように、彼女にも将来を考えるうえで役に立つ一冊になればいいなと思います。



『未来を決めるのは私だから王子様も魔法もいらない』

おすすめの相手 全国の見た目で悩む人

吉松葉月（福岡県）

須恵町立須恵東中学校2年生



『未来を決めるのは私だから 王子様も魔法もいらない』
とどろん／著 KADOKAWA

小学生の時、自分の顔が嫌いだった。一重、大きな顔、エラ、豚鼻、どこを取ってもブスだと思っていた。自分の住んでいる福岡が美人が多いと言われている度に、「そんな訳あるか。私の顔を見てみる。」と思っていた。

この本の作者「とどろん」さんは、私と同じように見た目にコンプレックスを持っている女性だ。彼女のツイッターには「ブスゆえの苦悩」がよく投稿される。洒落た服を着れば「顔と服が合っていない」「芋」目立たない服を着れば「ださい」「芋」と、結局芋にしかねないのだ。しかし、何をしても叩かれるのであれば開き直ってはどうだろう。ブスを叩く世間が悪いのだ。全国の見た目で悩む人へ、読んでほしい一冊だ。

『モルグ街の殺人事件』

おすすめの相手 こわい話が好きなお中学生

藤木雅晴（熊本県）

荒尾市立荒尾第三中学校2年生



『モルグ街の殺人事件』
E.A.ポー／作 金原瑞人／訳
岩波少年文庫

ぼくはこわい話が好きです。今までに『トイレの花子さん』や『意味が分かって怖い話』などの本を読んだり、ホラー番組を見たりしていました。

この『モルグ街の殺人事件』は二百年くらい前に書かれた恐怖小説なので今のこわい話とはぜんぜんちがいます。ぼくはこんな種類のこわい話もあるんだと思いました。ゆうれいや呪いより、現実の人間のほうがこわい話です。とくに「黒猫」は、短い話ですが恐怖や人間の残酷さ、絶望などであふれかえっているから後味は最高に悪いけどよくあるコワイ話にあきている中学生に読んでもらいたいです。



『蜜蜂と遠雷』

おすすめの
相手 ピアノコンクールの
スタッフさん

阿部恵 (鹿児島県)

鹿児島大学教育学部附属中学校1年生



『蜜蜂と遠雷 (全2巻)』
恩田陸／著
幻冬舎文庫

「命をかけている。」と言っても過言ではないくらい毎年頑張って出場していたピアノコンクールがコロナで中止になった。目標を失った夏休みにも読んだピアノコンクールをテーマにした『蜜蜂と遠雷』。この本の中の、コンサートホールスタッフが出場者に「時間です。」と出番を促す場面に私は心を動かされた。「まるであの人がみたいだ。」と思ったから。緊張して舞台袖で順番を待つ私に、「次の方、どうぞ。」というも穏やかに声をかけるグレイの髪の男性スタッフ。その声を聞くと、不思議と落ち着いて舞台に出る事が出来る。それは本の中の出場者も同じだった。「あの人にこの本を読んで欲しいなあ。」そう思いながら、私はピアノのふたに手をかけた。

『サクラ咲く』

おすすめの
相手 自分のお父さん

薬師神千華 (鹿児島県)

鹿児島県立鹿児島盲学校中学部2年生



『サクラ咲く』
辻村深月／著
光文社文庫

お父さんには、『サクラ咲く』を読んでほしい。今すぐ読んでほしい。だって、いつも聞いてほしいだけなのに、必ずアドバイスをしてくるでしょ。だからこの本を読み、変わってほしいの。この本には、誰か一人のことについて、じっくり考えて言葉をかける場面が書かれてある。そういうところを読んで学んでほしい。他にもあるよ。自分の過去と、すぐ比較するよね。いつも聞きながら、「またかあ」と思ってるよ。この本を読んで、お父さんとは違う考え方があることを知ってほしい。女子中学生の気持ちを分かるためにも、中学時代を思い出すためにも、この本を読んでほしい。それで、これまで以上に、世界で一番カッコいいお父さんになってよ。



団体賞 入賞団体一覧

入賞団体の所在地の都道府県コード順に掲載しています。

団体賞は、学校、学年、クラス、グループ（学内の図書委員などの有志グループ、学外の図書館での有志グループなど）など団体による応募に対して、応募数・作品の内容を考慮して授与するものです。

※団体で応募された作品も、個人審査の対象となります。

小樽市立北陵中学校（北海道）
青森市立沖館小学校（青森県）
奥州市立水沢中学校（岩手県）
会津若松市立一箕中学校（福島県）
会津若松市立東山小学校（福島県）
郡山市立日和田中学校（福島県）
江戸川学園取手中学校（茨城県）
栃木県立宇都宮東高等学校附属中学校（栃木県）
甘楽町立福島小学校（群馬県）

市川中学校（千葉県）
昭和学院小学校（千葉県）
江戸川区立清新第一中学校 F組（東京都）
開智日本橋学園中学校（東京都）
葛飾区立原田小学校（東京都）
順天中学高等学校（東京都）
昭和女子大学附属昭和小学校（東京都）
白百合学園小学校（東京都）
杉並区立天沼小学校（東京都）

八王子市立柏木小学校（東京都）
山崎学園富士見中学校（東京都）
鎌倉市立小坂小学校（神奈川県）
洗足学園中学校（神奈川県）
新発田市立藤塚小学校（新潟県）
魚津市立清流小学校（富山県）
越前市吉野小学校（福井県）
学校法人松商学園松本秀峰中等教育学校（長野県）
知立市立八ツ田小学校（愛知県）
大阪星光学院中学高等学校（大阪府）
学童保育施設 びつぐふあみりー（大阪府）
吹田市立東山田小学校（大阪府）
松原市立恵我南小学校（大阪府）
姫路市立荒川小学校（兵庫県）
帝塚山中学校（奈良県）
有田市立箕島小学校（和歌山県）
安来市立第一中学校（島根県）

英数学館小学校（広島県）
東広島市立中央中学校（広島県）
広島学院中学校（広島県）
広島大学附属三原小学校（広島県）
福山市立神辺西中学校（広島県）
岩国市立玖珂中学校（山口県）
済美平成中等教育学校 報道同好会（愛媛県）
中土佐町立大野見小学校（高知県）
大牟田市立倉永小学校（福岡県）
大牟田市立羽山台小学校（福岡県）
太宰府市立水城西小学校（福岡県）
佐賀県立致遠館中学校（佐賀県）
佐世保市立大野中学校（長崎県）
奄美市立芦花部小学校（鹿児島県）
鹿児島県立鹿児島盲学校（鹿児島県）
ピッツバーグ日本語補習授業校（アメリカ合衆国）

令和2年募集概要

以下は令和2年募集に関する内容です。

募集概要

自分のお気に入りの本を誰かにすすめる作文を募集

応募資格

小中学生

募集期間

2020年4月22日(水)～9月30日(水)消印有効

用紙・字数

専用原稿用紙に250～300字程度

対象図書

日本語で書かれた図書(図鑑や写真集、漫画もOK)

表彰

個人賞

表彰状、図書カード10,000円分
小学校1～3年生／小学校4～6年生／中学生
(部門ごとに数十名、最大100名を予定)

団体賞

表彰状、図書カード30,000円分(最大50団体を予定)

審査員

五十音順・敬称略

大滝一登(文部科学省 視学官)

佐久間亜紀(慶應義塾大学 教授)

戸田裕一(公益財団法人 博報堂教育財団 理事長)

ひきたよしあき(コラムニスト)

山元隆春(広島大学 教授)

本コンクールの特徴

- 選考では文章テクニックより、子どもの本への熱い気持ち、伝えたい気持ちを重視します。
- 250～300字程度の少ない字数の作文コンクールです。
- 個人最大100名、団体最大50団体の幅広い入賞を予定。入賞者を等しく、表彰いたします。

お気に入りの 一冊をあなたへ 作文コンクール

団体応募

応募総数 **472** 団体

個人応募

応募総数 **29,182** 作品



全国からたくさんのご応募
誠にありがとうございました。

コンクール開催趣旨

子どもが本を「新たに読んでみる」「もう一度読み直す」きっかけをつくり、読書を通しての感動、楽しさを体験させ、読書への関心喚起、習慣化を図ります。

好きな本を自分が読んでほしい特定の人にすすめる文章を書くことによって、自分の感動を言語化し、思いを伝えるための考える力、表現力を育みます。

主催：公益財団法人 博報堂教育財団

後援：公益社団法人 全国学校図書館協議会 協力：一般財団法人 出版文化産業振興財団

2020（令和2）年度

応募作品で多くの子どもたちがすすめた本

応募してくれた子どもたちのお気に入りの一冊として、人気の集まった上位の本をご紹介します。

● 小学校 1 ～ 3 年生

「エルマーのぼうけん」（ルース・スタイルス・ガネット／作、わたなべしげお／訳、ルース・クリスマン・ガネット／絵）*1
「おしりたんてい」（トルル／作・絵）*1
「おねえちゃんつて」（いとうみく／作、つじむらあゆこ／絵）*1
「おばけのアッチ」（角野榮子／作、佐々木洋子／絵）*1
「おれたち、ともだち！」（内田麟太郎／作、降矢なな／絵）*1
「かいけつゾロリ」（原ゆたか／作・絵）*1
「科学漫画サバイバル」（作者多数）*1
「からすのパンやさん」（かこさとし／作・絵）*1
「鬼滅の刃」（吾峠呼世晴／著）*2
「ぐりとぐら」（なかがわりえこ／作、おおむらゆりこ／絵）*1

「さんねんないきもの事典」（今泉忠明／監修ほか）*1
「しずくちゃん」（ぎぼりつこ／作・絵）*1
「11ぴきのねこ」（馬場のぼる／作）*1
「スイミー」（レオ・レオン／作、谷川俊太郎／訳）
「銭天堂」（廣嶋玲子／作、jyaja／絵）*1
「どっちが強い!？」（ブラックインクチーム／漫画ほか）*1
「どんぐりむら」（なかやみわ／作・絵）*1
「ねこと王さま」（ニック・シャラット／作・絵、市田泉／訳）
「ノラネコぐんだん」（工藤ノリコ／著）*1
「バムとケロ」（島田ゆか／作・絵）*1
「100かいだてのいえ」（いわとしお／作）*1

「へんしん」（あきやまだし／作・絵）*1
「ほねほねザウルス」（ぐるーぶ・アンモナイト／作・絵ほか）*1
「まほうのじどうはんばいき」（やまだともこ／作、いとうみき／絵）

「りんごかもしれない」（ヨシタケシンスケ／作）
「ルルとララ」（あんびるやすこ／作・絵）*1
「わんぱくだん」（ゆきのゆみこ・上野与志／作、末崎茂樹／絵）*1

● 小学校 4 ～ 6 年生

「あるかしら書店」（ヨシタケシンスケ／著）
「かあちゃん取扱説明書」（いとうみく／作、佐藤真紀子／絵）
「かいけつゾロリ」（原ゆたか／作・絵）*1
「怪盗レッド」（秋木真／著、しゅー／絵）*1
「鬼滅の刃」（吾峠呼世晴／著）*2
「空想科学読本」（柳田理科雄／著）*1
「グレッグのダメ日記」（ジェフ・キニー／作、中井はるの／訳）*1
「54字の物語」（氏田雄介／作ほか）*1
「5分後に意外な結末」（作者多数）*1
「さんねんないきもの事典」（今泉忠明／監修ほか）*1
「SLAM DUNK」（井上雄彦／著）
「絶体絶命ゲーム」（藤タリオ／作、さいね／絵）*1
「銭天堂」（廣嶋玲子／作、jyaja／絵）*1

「動物と話せる少女リリアーネ」（タヤ・シュテーブナー／著ほか）*1・3
「どっちが強い!？」（ブラックインクチーム／漫画ほか）*1
「日本の歴史」（出版社・著者多数）
「ハイキュー!!」（古館春／著）*2
「はだしのゲン」（中沢啓治／作・絵）
「ハリー・ポッター」（J・K・ローリング／作、松岡佑子／訳）*1
「ヘレン・ケラー」※伝記（出版社・著者多数）
「ぼくらの七日間戦争」（宗田理／著）*3
「星のカービィ」（作者多数）*1
「名探偵コナン」（青山剛昌／著）*2
「モモ」（ミヒヤエル・エンデ／作）
「四つ子ぐらし」（ひのひまり／作、佐倉おりこ／絵）*1
「ONE PIECE」（尾田栄一郎／著）*2

● 中学生

『かがみの孤城』 (辻村深月／著) *3	『カラフル』 (森絵都／著)	『君たちはどう生きるか』 (吉野源三郎／著) *3	『君の臍臓をたべたい』 (住野よる／著) *3	『きみの友だち』 (重松清／著)	『君は月夜に光り輝く』 (佐野徹夜／著) *3	『鬼滅の刃』 (吾峠呼世晴／著)	『空想科学読本』 (柳田理科雄／著) *1	『聲の形』 (大今良時／著) *2	『5分後に意外な結末』 (作者多数) *1	『桜のような僕の恋人』 (宇山佳佑／著)	『さんねんないきもの事典』 (今泉忠明／監修ほか) *1	『SLAM DUNK』 (井上雄彦／著) *2	『天気の子』 (新海誠／著) *3	『西の魔女が死んだ』 (梨木香歩／著)	『ハイキュー!!』 (古舘春一／著)	『ハリー・ポッター』 (J・K・ローリング／作、松岡佑子／訳) *1	『僕のヒーローアカデミア』 (堀越耕平／著) *2
----------------------	----------------	---------------------------	-------------------------	------------------	-------------------------	------------------	-----------------------	-------------------	-----------------------	----------------------	------------------------------	-------------------------	-------------------	---------------------	--------------------	------------------------------------	---------------------------

『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』
(ブレイディみか／著)

『ぼくらの七日間戦争』(宗田理／著) *3

『星の王子さま』(サン＝テグジュペリ／著)

『また、同じ夢を見ていた』(住野よる／著) *3

『約束のネバーランド』(白井カイウ／原作、出水ぽすか／作画) *2

『私は私のままで生きることにした』(キム・スヒン／著、吉川南／訳)

『ONE PIECE』(尾田栄一郎／著) *2

*1..シリーズでの集計

*2..小説版含む

*3..コミック版含む

※このリストに、応募2万9182作品において、「おすすすめ」として取り上げられた本のタイトルを集計し、小学校1～3年生、小学校4～6年生、中学生のそれぞれ上位25作品（小学校1～3年生は27作品）を紹介するものです。

※小説版、コミック版など複数の版が推せんされている場合は、メインタイトルでひとくくりにして表記し、初出の版の著者を代表して記載しています。

※著者名は、出版社のホームページ（2021年2月現在）を参照しました。
※部門ごとに、タイトルの五十音順で掲載しています。

公益財団法人 博報堂教育財団

Hakuhodo Foundation